2027年度

一般選抜学生募集要項

全学部統一選抜（S方式）

学部別選抜（A方式）

大学入学共通テスト利用選抜（B方式）前期日程・後期日程

国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）

成　城　大　学

目　次

人材育成の目的、アドミッション・ポリシー …… P.1

選抜概要

選抜の種類 …… P.3
募集人員 …… P.4
日程表 …… P.5
試験教科・科目・試験時間・配点
・全学部統一選抜（S方式） …… P.6
・学部別選抜（A方式） …… P.7
・大学入学共通テスト利用選抜（B方式 前期日程） …… P.9
・大学入学共通テスト利用選抜（B方式 後期日程） …… P.11
・国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式） …… P.12
選抜方法 …… P.14
英語外部検定試験点数換算表 …… P.15
英語外部検定試験を利用する場合の提出書類 …… P.17

出願手続

出願資格 …… P.18
障がい等のある方への受験上の配慮 …… P.18
WEB出願の流れ …… P.19
入学検定料と併願割引制度 …… P.23
出願に必要な書類と郵送 …… P.24
出願内容の変更 …… P.24
追加出願 …… P.25

受験

受験票のダウンロード・印刷 …… P.26
受験上の注意 …… P.27
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項 …… P.29
全学部統一選抜（S方式）及び学部別選抜（A方式）における「特別措置」について …… P.29
不正行為 …… P.29
試験会場 …… P.30

合格者発表

合格者発表の方法 …… P.32
追加合格者の発表について …… P.32

入学手続

入学手続 …… P.33
学費 …… P.34
成城大学澤柳奨学金（特待生制度） …… P.34

返還・申請・入学辞退

入学検定料の返還 …… P.35
高等教育の修学支援新制度 …… P.35
複数学部・学科合格者特別措置 …… P.35
氏名訂正願 …… P.35
入学辞退 …… P.35

Q＆A …… P.36
入学者選抜成績開示 …… P.37

成城大学の目的と入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

成城大学の目的

第１条　本大学は成城学園創業の精神に則り個性の暢達を主眼として広く専門の学芸を研究教授し、広角の視野と高度の教養を具えかつ、豊かな個性を持つ社会の先導者を育成すると共に、文化の発展に貢献することを目的とする。〈大学学則より抜粋〉

成城大学の入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

本学の目的および各学部・学科における人材育成の目的を達成するために、次の条件を満たす人材を入学者として求める。

（AP1）高等学校の教育課程を通じて、大学での学修に必要な基礎学力を修得している者。（知識・技能）

（AP2）経済・社会・文化・歴史や人間に対して旺盛な関心を持ち、様々な情報に基づき考察を行い、その結果を他者にわかりやすく説明することができる者。（思考力・判断力・表現力）

（AP3）多様な文化・価値観の違いを認識し、他者を尊重し、主体的に協働する意欲を持つ者。（主体性・多様性・協働性）

各学部の人材育成の目的と入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

法学部

人材育成の目的

法学部は、法的なものの見方・考え方を身につけることをめざし、現代の法律学を体系的に学ぶことによって、深い理解力、確かな判断力、豊かな想像力をもった人材を育成することを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

法学部は、その教育の基本理念のもと、次のような学生を求めています。
法学の基礎は、まず実際に適用されている法律を知ることから始まります。その目的は、法がどのような考えに基づいて制定されているのかを自分自身で解き明かし、他者とのコミュニケーションも糧としつつ、法的な考え方“リーガルマインド”を修得することにあります。そのために、入学者には、社会と人間に対して関心を持ち、以下のような学力、関心等を有することを求めます。

（1）法制度に関する知識を修得するために必要な基礎的学力を有すること

（2）社会で生じている問題を自分自身で論理的に解明しようとする意欲とその解明に取り組むための基礎的素養を有すること

（3）他者とのコミュニケーションを糧としつつ、自らの考えを深めようとする意欲を有すること

社会イノベーション学部

人材育成の目的

社会イノベーション学部は、社会に持続した発展をもたらす人間の創造活動であるイノベーションについて学問横断的に理解し、社会に貢献する意欲をもって、自らそれらに関する問題を発見・設定・解決し、その成果を論理的また実践的な言語能力を活用して伝達することができる、社会に有為な人材を育成することを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

社会イノベーション学部は、その人材育成の目的を達成するために、入学者には、以下のような学力、関心等を有することを求める：

(a) イノベーションに関する知識を修得するために必要な基礎的学力；
(b) 日本語及び英語の基礎的活用能力；
(c) 自己を成長させることにより社会に貢献しようとする意欲；
(d) イノベーションに関する興味と、関連する問題の発見・解決に自律的に取り組む関心。

文芸学部

人材育成の目的

文芸学部は、人間の文化的営為に関する多角的な研究・考察を通じて、豊かな教養、柔軟な思考力、広い視野を修得させ、かつ、それらを基盤にした知的創造性に富み、それをもって社会に貢献しうる人を育てることを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

文芸学部は、次の条件を満たす人を入学者として求めます。

1. 文芸学部の学問を学修する上で必要な基礎学力を有する人。
2. 文芸学部の学問について、旺盛な関心を持つとともに、自ら課題を発見しその解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する人。
3. 自らの個性を自覚し、その研鑽に意欲的であるとともに、多様な人々と協働して主体的に学ぶ態度を有する人。

経済学部

人材育成の目的

経済学部は、経済社会における諸現象を理論的・実証的に把握し、変貌する現実社会に対する洞察力と判断力を養うとともに、事業経営など種々の環境において必要な識見と実践能力を具えた人材を育成することを目的とする。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、その人材育成の目的を達成するために、経済・社会に対する高い関心を持ち、専門能力の向上と幅広い識見の獲得を目指し、論理的思考力を身につけることを目指す多様な人材を求めている。そのため、語学力、読解力、論理的思考力、表現力の基礎力があり、かつこれらを伸ばす意欲がある入学者受入れを目指している。

（1）経済社会や歴史に対して強い関心を持ち、高校卒業レベルの国語能力や外国語能力を具えている人材。社会や歴史、数学についても高校卒業レベルの基礎知識を持つ人材が望ましい。

（2）ゼミナールで、教員と学生、学生同士の討論形式で学ぶことのできるコミュニケーション力、および読解力や文章力などのリテラシーを有する人材。

（3）文化や価値観の多様性を理解できる思考の柔軟性と豊かな感性を兼ね具え、主体的に他者と協働することを目指し、特定の専攻分野だけでなく、幅広い分野を興味と関心を持って学ぶ意欲がある人材。

※卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）は、成城大学ホームページよりご確認ください。
https://www.seijo.ac.jp/about/edu-policies

選抜の種類

本学の一般選抜には、次の 5 種類があります。

選抜方式	試験形式	型	対象学部・学科	試験教科・科目	併願制限	試験会場	検定料（併願割引制度）
全学部統一選抜（S方式） 詳細はP.6	本学独自試験（マークシート式）	2教科型	全学部・全学科	「国語」・「外国語（英語）」 ○社会イノベーション学部・文芸学部では、英語外部検定試験のスコアに応じて換算した点数を利用可能。	全ての学部・学科・型の併願が可能（同一学科の「2教科型」と「英語外部検定試験必須型」の併願は不可）	東京（成城大学キャンパス）・仙台・さいたま・千葉・横浜・新潟・長野・静岡・名古屋・福岡	30,000円 （2学科目から各20,000円割引、他方式と併願は5,000円割引）
		英語外部検定試験必須型	経済学部	「国語」・「英語外部検定試験※」 ※本学が定めた換算表に基づきスコアに応じて換算した点数を付与。			
学部別選抜（A方式） 詳細はP.7	本学独自試験（記述式） 選択式や短答式も含み、部分点も加味して採点	3教科型	全学部・全学科	「外国語」・「国語」・「地理歴史／公民／数学のうち1科目」 ○受験する日程によって、「国語」の出題範囲や「外国語」・「地理歴史／公民／数学」の選択可能科目が異なる。	同日の試験日に出願(受験)できる学科は1学科のみ。別の試験日であれば、同一学科・他学科問わず複数回出願が可能。また、同一試験日の同一学科に限り、「3教科型」と「2教科型」の同日併願が可能。	成城大学キャンパス	35,000円 （2学科目・2日目から各5,000円割引/3教科型・2教科型の併願は25,000円割引、他方式と併願は5,000円割引）
		2教科型	社会ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ学部 文芸学部（国文学科・英文学科・芸術学科・ﾖｰﾛｯﾊﾟ文化学科のみ）	「外国語」・「国語」 ○受験する日程によって、「国語」の出題範囲や「外国語」の選択可能科目が異なる。			
大学入学共通テスト利用選抜（B方式前期日程） 詳細はP.9	大学入学共通テスト 追試験の受験者も全て判定対象	3教科型	全学部全学科	「国語」・「外国語」・「地理歴史,公民／数学／理科／情報のうち1科目」 ○社会イノベーション学部・文芸学部・経済学部では、英語外部検定試験のスコアに応じて換算した点数を利用可能。 ○受験する学部・学科によって、「国語」の出題範囲や「外国語」の出題範囲や選択可能科目が異なる。	全ての学部・学科・型の併願が可能	各受験者の大学入学共通テスト受験会場	15,000円 （2学科目から各5,000円割引、他方式と併願は5,000円割引）
		英語外部検定試験出願資格型	法学部	「国語」・「地理歴史,公民／数学／理科／情報のうち1科目」 ※出願要件で指定しているいずれかの英語外部検定試験の基準スコアを提出する場合に出願可能。			
大学入学共通テスト利用選抜（B方式後期日程） 詳細はP.11		―	文芸学部 法学部	各学部・学科指定の教科・科目（2～3教科） ○文芸学部では、英語外部検定試験のスコアに応じて換算した点数を利用可能。 ○受験する学部・学科によって、「国語」の出題範囲や「外国語」の出題範囲や選択可能科目が異なる。			
国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式） 詳細はP.12		4教科型	法学部 社会ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ学部 文芸学部	「国語」・「外国語」・「地理歴史,公民のうち1科目」・「数学／理科／情報のうち1科目」 ○社会イノベーション学部・文芸学部では、英語外部検定試験のスコアに応じて換算した点数を利用可能。 ○受験する学部・学科によって、「国語」の出題範囲や「外国語」の出題範囲や選択可能科目が異なる。			5,000円 （S・A 方式と併願は5,000円割引）
		4科目型	経済学部	「国語」・「外国語」・「地理歴史,公民／数学／理科／情報のうち2科目」 ○英語外部検定試験のスコアに応じて換算した点数を利用可能。			

【その他】

- **試験会場に関する注意（S 方式）**
  東京（成城大学キャンパス）以外の会場は、すべて先着順での受付となります。
- **入学手続締切日について（N 方式）**
  国公立大学（一部を除く）の前期日程の合格発表期間最終日の翌平日です。
  また、国公立大学に出願していなくても出願可能です。
- **英語外部検定試験の利用について（S・B・N 方式）**
  利用できる英語外部検定試験及び換算表・基準については P.15 を参照してください。
- **併願割引制度について（全方式）**
  方式内割引・方式間割引があります。詳細は P.23 を参照してください。

選抜概要

募集人員

（単位：名）

学部	学科	独自選抜								B方式			N方式	合計
		S方式		A方式						前期日程		後期日程		
		2教科型	英語外部検定試験必須型	3教科型 2/3	3教科型 2/4	3教科型 2/5	3教科型 2/6	3教科型 計	2教科型	3教科型	英語外部検定試験出願資格型			
法学部	法律学科	10	—	計155※				155	—	40	5	5	15	230
社会イノベーション学部	政策イノベーション学科	10	—	計75※		—	—	75	5	15	—	—	5	110
	心理社会学科	10	—	計75※		—	—	75	5	15	—	—	5	110
文芸学部	国文学科	10	—	—	—	35	—	35	3	8	—	若干名	4	60
	英文学科	15	—	2/3・4・6 計10※		30	2/3・4・6 計10※	40	5	10	—	若干名	5	75
	芸術学科	10	—	2/3・4・6 計10※		24	2/3・4・6 計10※	34	3	10	—	若干名	3	60
	文化史学科	7	—	2/3・4・6 計10※		30	2/3・4・6 計10※	40	—	10	—	若干名	3	60
	マスコミュニケーション学科	5	—	2/3・4・6 計10※		30	2/3・4・6 計10※	40	—	10	—	若干名	5	60
	ヨーロッパ文化学科	10	—	2/3・4・6 計10※		24	2/3・4・6 計10※	34	3	10	—	若干名	3	60
経済学部	経済学科	10	5	2/3・4・6 計125※		—	2/3・4・6 計125※	125	—	25	—	—	5	170
	経営学科	10	5	2/3・4・6 計125※		—	2/3・4・6 計125※	125	—	25	—	—	5	170

※合否判定については、試験日ごとの募集人員を定めず、受験した試験日により有利・不利が生じないよう調整したうえで、各試験日の成績に対して行います。また、各受験日に対してそれぞれ合否発表を行います。

〈備考〉
・出願状況及び試験結果等により、合格者が募集人員を下回ることがあります。
・上記一般選抜入学試験以外に総合型選抜・学校推薦型選抜・単位認定入試でも学生募集を行っています。
・学校推薦型選抜・成城学園高校からの推薦入学者数及び単位認定入試による入学者数は学部別選抜（A方式）の募集人員に含まれます。

（参考）推薦入学者数【学部別選抜（A方式）に含む】

学部	学校推薦型選抜入学	成城学園高等学校推薦入学	推薦入学者合計
法学部	約40名	約30名	約70名
社会イノベーション学部	約20名	約30名	約50名
文芸学部	約35名（各学科5～6名）	約45名	約80名
経済学部	約70名	約50名	約120名

（参考）単位認定入試入学者数【学部別選抜（A方式）に含む】

学部・学科	単位認定入試入学者
文芸学部 英文学科	若干名

日程表

		全学部統一選抜（S方式）	学部別選抜（A方式）					大学入学共通テスト利用選抜（B方式前期日程）	国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）
学　部		全学部・全学科	法学部	社会イノベーション学部	文芸学部		経済学部	全学部・全学科	全学部・全学科
学　科			法律学科	政策イノベーション学科 心理社会学科	国文学科	英文学科 芸術学科 文化史学科 マスコミュニケーション学科 ヨーロッパ文化学科	経済学科 経営学科		
出願期間		1月5日（火）～1月22日（金）　※出願書類は最終日消印有効						1月5日（火）～1月15日（金） ※出願書類は最終日消印有効	
試験日		2月2日（火）	2月3日（水）～6日（土）	2月3日（水）4日（木）	2月5日（金）	2月3日（水）～6日（土）	3日（水） 2月4日（木） 6日（土）	1月16日（土）・1月17日（日） （大学入学共通テスト試験日） ※本学での個別試験は実施しない	
第1回合格	合格者発表日時	2月15日（月）10:00	2月15日（月）　12:00					2月15日（月）10:00	
第1回合格	入学手続第一期締切日時	2月24日（水）　23:59※1							3月11日（木）23:59※3
第1回合格	入学手続第二期締切日時	3月3日（水）　23:59※2							
第2回合格	合格者発表日時	3月1日（月）　10:00							
第2回合格	入学手続締切日時	3月4日（木）　23:59※3							3月11日（木）23:59※3
第3回合格	合格者発表日時	3月8日（月）　10:00							
第3回合格	入学手続締切日時	3月11日（木）　23:59※3							
第4回合格	合格者発表日時	3月15日（月）　10:00							
第4回合格	入学手続締切日時	3月19日（金）　23:59※3							

※第4回合格者発表以降、追加合格者の発表を行う場合があります。

		大学入学共通テスト利用選抜（B方式 後期日程）	
学　部		法学部	文芸学部
出願期間		2月15日（月）～2月25日（木）　※出願書類は最終日消印有効	
試験日		1月16日（土）・1月17日（日）（大学入学共通テスト試験日）　※本学での個別試験は実施しない	
第1回合格	合格者発表日時	3月8日（月）10:00	
第1回合格	入学手続締切日時	3月11日（木）23:59※3	
第2回合格	合格者発表日時	3月15日（月）10:00	
第2回合格	入学手続締切日時	3月19日（金）23:59※3	

※第2回合格者発表以降、追加合格者の発表を行う場合があります。

［合格者発表について］ 第２回～第４回の合格者発表はそれぞれの合格者発表日時点で、入学手続者の欠員を補うもので、必ずしも合格者を発表するとは限りません。第４回合格者発表以降、３月26日（金）までの間に追加合格者の発表を行う場合があります。

※1　入学手続第一期：入学金納入

※2　入学手続第二期：入学金以外の納付金納入、成城大学WEB出願サイトでの情報入力、入学手続書類提出
（入学手続第一期期間内に入学手続第二期の事項を行うことも可能です。）

※3　入学金を含む納付金納入、成城大学WEB出願サイトでの情報入力、入学手続書類提出
（入学手続第一期、第二期の区別はありません。）

試験教科・科目・試験時間・配点

全学部統一選抜（S方式）

○全ての学部・学科・型の併願が可能です。ただし同一学科の「2 教科型」と「英語外部検定試験必須型」の併願はできません。
○解答は全問マークシート式です。
○試験会場は 10 会場から選択可能です（東京会場以外は、先着順に受付）。
○全ての学部・学科で「2 教科型」、経済学部では「英語外部検定試験必須型」も実施します。「2 教科型」のうち、社会イノベーション学部と文芸学部では、英語外部検定試験のスコアを利用できます。その場合、当日の英語試験と比較して高い点数で合否判定を行います（当日の英語受験は任意）。また、「英語外部検定試験必須型」では英語外部検定試験のスコアを点数化して合否判定を行います（当日の英語受験は無し）。

試験教科・科目・範囲・試験時間一覧

試験教科・科目		出題範囲	試験時間
国　語		現代の国語，言語文化，論理国語，文学国語，古典探究 ※漢文は除く。古文の独立問題は出題しない。	13:00 ～14:10（70分）
外国語	英語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ， 論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	15:10 ～16:30（80分）

配点

2教科型

学　部	学　科	配　点		合　計
法学部	法律学科	国語	100点	200点
		外国語	100点	
社会イノベーション学部	政策イノベーション学科・ 心理社会学科	国語	150点	400点
		外国語	250点※	
文芸学部	国文学科	国語	150点	250点
		外国語	100点※	
	英文学科	国語	100点	300点
		外国語	200点※	
	芸術学科・文化史学科・ マスコミュニケーション学科・ ヨーロッパ文化学科	国語	100点	200点
		外国語	100点※	
経済学部	経済学科・経営学科	国語	150点	350点
		外国語	200点	

※全学部統一選抜（S方式）「2教科型」で英語外部検定試験のスコアの提出を認めている学部・学科の志願者のうち、英語外部検定試験のスコア（2025年1月以降に受験したものに限る）を提出している場合には、本学が定めた換算表に基づきスコアに応じて換算した点数を付与し、「全学部統一選抜（S方式）の換算点数」と「英語外部検定試験の換算点数」のいずれか高い点数のものを合否判定に使用する。（全学部統一選抜（S方式）の「英語」の受験または英語外部検定試験のスコアの提出いずれか一方だけでも出願可。）利用できる英語外部検定試験及び換算表については、P.15の『全学部統一選抜（S方式）「2教科型」及び「英語外部検定試験必須型」における英語外部検定試験点数換算表』を参照すること。

英語外部検定試験必須型

学　部	学　科	配　点		合　計
経済学部	経済学科・経営学科	国語	150点	350点
		英語外部検定試験	200点	

〈備考〉「英語外部検定試験」は、英語外部検定試験のスコア（2025年1月以降に受験したものに限る）を本学が定めた換算表に基づきスコアに応じて換算した点数を付与し、当日受験した「国語」の点数との合計点を合否判定に使用する。
※利用できる英語外部検定試験及び換算表については、P.15の『全学部統一選抜（S方式）「2教科型」及び「英語外部検定試験必須型」における英語外部検定試験点数換算表』を参照すること。
※同一学科の「英語外部検定試験必須型」と「2教科型」の併願は不可。他学科、他方式との併願は可能。

学部別選抜（A方式）

○試験日ごとに試験問題が異なります。※文芸学部は試験日ごとに募集人員も異なります（詳細は P.4）。
○複数学部・学科・試験日の併願が可能ですが、１試験日に出願（受験）できるのは１学科のみです。
○複数の試験日であれば、同一学科・他学科問わず複数併願も可能です。
○解答は記述式です。選択式や短答式も含み、部分点も加味して採点します。
○［2 月 4 日］社会イノベーション学部・［2 月 5 日］文芸学部（国文学科・英文学科・芸術学科・ヨーロッパ文化学科）では、3 教科型と 2 教科型の同一試験日の併願（ただし同一学科に限る）ができます。併願した場合、試験当日は 3 教科型の試験を受験する必要があります。

試験教科・科目・試験時間・配点等一覧

学部・試験日			試験教科・科目・出題範囲			試験時間	配点	合　計
法学部	2/3・2/4・2/6		外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	400点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	日本史	日本史探究	15:00～16:00(60分)	100点	
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
	2/5		外国語(1科目選択)	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	400点
				独　語	独語			
				仏　語	仏語			
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	地　理	地理総合,地理探究	15:30～16:30(60分)	100点	
				日本史	日本史探究			
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
社会イノベーション学部	2/3		外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	300点	600点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	日本史	日本史探究	15:00～16:00(60分)	150点	
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
	2/4	3教科型	外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	300点	600点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	日本史	日本史探究	15:00～16:00(60分)	150点	
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
		2教科型	外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	300点	450点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	150点	
文芸学部 国文学科	2/5	3教科型	外国語(1科目選択)	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	400点
				独　語	独語			
				仏　語	仏語			
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	地　理	地理総合,地理探究	15:30～16:30(60分)	100点	
				日本史	日本史探究			
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
		2教科型	外国語(1科目選択)	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	300点
				独　語	独語			
				仏　語	仏語			
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	

選抜概要

学部・試験日			試験教科・科目・出題範囲			試験時間	配点	合　計
文芸学部 英文学科	2/3・2/4・2/6		外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	300点	550点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	日本史	日本史探究	15:00～16:00(60分)	100点	
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
	2/5	3教科型	外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	300点	550点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	地　理	地理総合,地理探究	15:30～16:30(60分)	100点	
				日本史	日本史探究			
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
		2教科型	外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	300点	450点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	
文芸学部 芸術学科 文化史学科 マスコミュニケーション学科 ヨーロッパ文化学科 ※芸術学科・ヨーロッパ文化学科は2教科型も実施	2/3・2/4・2/6		外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	400点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	日本史	日本史探究	15:00～16:00(60分)	100点	
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
	2/5	3教科型	外国語(1科目選択)	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	400点
				独　語	独語			
				仏　語	仏語			
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	地　理	地理総合,地理探究	15:30～16:30(60分)	100点	
				日本史	日本史探究			
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			
		2教科型※	外国語(1科目選択)	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	300点
				独　語	独語			
				仏　語	仏語			
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語,古典探究	13:20～14:50(90分)	150点	
経済学部	2/3・2/4・2/6		外国語	英　語	英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ,論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ	10:30～12:00(90分)	150点	350点
			国　語		現代の国語,言語文化,論理国語,文学国語 ※近代以降の文章のみ	13:20～14:20(60分)	100点	
			地理歴史／公民／数学(1科目選択)	日本史	日本史探究	15:00～16:00(60分)	100点	
				世界史	世界史探究			
				政治経済	公共,政治・経済			
				数　学	数学Ⅰ／Ⅱ,数学A／B(数列のみ)／C(ベクトルのみ)			

大学入学共通テスト利用選抜（B方式 前期日程）

○学力試験としては、大学入学共通テストの成績のみを使用します。
○全ての学部・学科・型に併願が可能です。
○大学入学共通テストの追試験（1 月 23 日（土）、24 日（日）実施）の受験者も全て判定対象とします。
○全ての学部・学科で「3 教科型」、法学部では「英語外部検定試験出願資格型」を実施します。「3 教科型」のうち、社会イノベーション学部、文芸学部、経済学部では英語外部検定試験のスコアを利用できます。その場合、大学入学共通テストの「外国語」と比較して高い点数で合否判定を行います（大学入学共通テストの「外国語」の受験は任意）。また、「英語外部検定試験出願資格型」では、基準の英語外部検定試験スコアを提出し、英語以外の科目で合否判定を行います。

試験教科・科目・配点等一覧

3教科型

教科・科目		国語			外国語					地理歴史,公民						数学			理科					情報	合計
学部・学科 ＼ 科目 出題範囲等		近代以降の文章	古典 古文	古典 漢文	英語 リーディング	英語 リスニング	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	地理総合・地理探究	歴史総合・日本史探究	歴史総合・世界史探究	地理総合／歴史総合／公共	公共・倫理	公共・政治・経済	数学① 数学Ⅰ・数学A	数学① 数学Ⅰ	数学② 数学Ⅱ・数学B・数学C	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ	
法学部	法律	◎	◎	×	□		□	□	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	500点
	配点	150点(注1)			250点(注5)						100点														
社会イノベーション学部	政策イノベーション 心理社会	◎	☆	☆	◎※		×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	600点
	配点	150点(注2)			300点(注6)						150点(注12)														
文芸学部	国文	◎	◎	◎	□※		□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	400点
	配点	200点			100点(注7)						100点														
	英文	◎	×	×	◎※		×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	450点
	配点	100点(注3)			250点(注8)						100点														
	芸術	◎	◎	◎	□※		□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	400点
	配点	150点(注4)			150点(注9)						100点														
	文化史	◎	◎	◎	□※	×	□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	400点
	配点	150点(注4)			150点(注10)						100点														
	ﾏｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	◎	◎	×	□※	×	□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	400点
	配点	150点(注1)			150点(注10)						100点														
	ﾖｰﾛｯﾊﾟ文化	◎	◎	×	□※		□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	450点
	配点	150点(注1)			200点						100点														
経済学部	経済 経営	◎	×	×	◎※		×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	350点
	配点	100点(注3)			150点(注11)						100点														

英語外部検定試験出願資格型

																									合計
法学部	法律	◎	◎	×	×	×	×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	250点
	配点	150点(注1)			―						100点														

(備考1) 試験科目及び出題範囲について
◎…必須（試験科目または分野を指定）。
☆…「古典」のうち「古文」および「漢文」またはそれらのいずれかも付加的に選択することができる。
※…英語外部検定試験のスコアを提出している場合には、これに代えることができる。
□…「外国語」のうち１科目選択。
△…「地理歴史,公民」、「数学」、「理科」、「情報」のうち１科目選択。
×…合否判定の対象としない。
(備考2) 「地理歴史,公民」、「数学」、「理科」、「情報」のうち2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
ただし1) 「地理歴史,公民」については、2科目受験をした場合、第１解答科目を上記の対象科目とする。
2) 「理科」についても１）と同様とする。
(備考3) 3教科型において、英語外部検定試験のスコアの提出を認めている学部・学科の志願者のうち、英語外部検定試験のスコア（2025年1月以降に受験したものに限る）を提出している場合には、本学が定めた換算表に基づきスコアに応じて換算した点数を付与し、「大学入学共通テストの換算点数」と「英語外部検定試験の換算点数」のいずれか高い点数のものを合否判定に使用する。
（大学入学共通テストの点数または英語外部検定試験のスコアのいずれか一方だけでも出願可。）
※利用できる英語外部検定試験及び換算表についてはP.15を参照すること。
(備考4) 英語外部検定試験出願資格型は、出願要件で指定しているいずれかの英語外部検定試験の基準スコア（2025年1月以降に受験したものに限る）を提出している場合に出願できる。
※指定の英語外部検定試験及びスコア基準についてはP.15を参照すること。
(備考5) 「試験教科・科目・配点等一覧」に記載されていない試験教科・科目については、全て合否判定の対象としない。
(備考6) 大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請に基づき、大学入試センターが認めたリスニング免除者については、「リーディング」100点満点を「英語」の満点に換算する。

選抜概要

(注1)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算する。
(注2)…以下a) b) c) d) のうち、いずれか最高点となるものを合否判定に使用する。
a) 「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点と「古典」の「漢文」45点満点の合計200点満点を150点満点に換算した点数
b) 「近代以降の文章」110点満点と「古典」のうち「古文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算した点数
c) 「近代以降の文章」110点満点と「古典」のうち「漢文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算した点数
d) 「近代以降の文章」110点満点を150点満点に換算した点数
(注3)…「近代以降の文章」110点満点を100点満点に換算する。
(注4)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点と「古典」の「漢文」45点満点の合計200点満点を150点満点に換算する。
(注5)…「英語」については、「リーディング」100点満点を200点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算する。
「ドイツ語」、「フランス語」については、200点満点を250点満点に換算する。
(注6)…「リーディング」100点満点を200点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計300点満点とする。
(注7)…「外国語」については、200点満点を100点満点に換算する。
(注8)…「リーディング」100点満点を200点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計300点満点を250点満点に換算する。
(注9)…「英語」については、「リーディング」100点満点を400点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計500点満点を150点満点に換算する。「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を150点満点に換算する。
(注10)…「英語」については、「リーディング」100点満点を150点満点に換算する。「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を150点満点に換算する。
(注11)…「リーディング」100点満点と「リスニング」100点満点の合計200点満点を150点満点に換算する。
(注12)…各科目100点満点を150点満点に換算する。

大学入学共通テスト利用選抜（B方式 後期日程）

○学力試験としては、大学入学共通テストの成績のみを使用します。
○大学入学共通テスト受験後の２月15日（月）から出願できます。
○２～３教科で出願できます。
○法学部と文芸学部の全ての学部・学科に併願可能です。
○大学入学共通テストの追試験（1月23日（土）、24日（日）実施）の受験者も全て判定対象とします。
○文芸学部では英語外部検定試験が利用できます。その場合、大学入学共通テストの「外国語」と比較して高い点数で合否判定を行います（大学入学共通テストの「外国語」の受験は任意）。

試験教科・科目・配点等一覧

教科・科目		国語			外国語						地理歴史,公民						数学			理科					情報	合計
学部・学科 ＼ 科目 出題範囲等		近代以降の文章	古典 古文	古典 漢文	英語 リーディング	英語 リスニング	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	地理総合,地理探究	歴史総合,日本史探究	歴史総合,世界史探究	地理総合／歴史総合／公共	公共,倫理	公共,政治・経済	数学① 数学Ⅰ,数学A	数学① 数学Ⅰ	数学② 数学Ⅱ,数学B,数学C	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ	
法学部	法律	◎	◎	×	□		□	□	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	500点
	配点	150点(注1)			250点(注4)						100点															
文芸学部	国文	◎	◎	◎	◎※		×	×	×	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	400点
	配点	200点			100点(注5)						100点															
	英文	◎	×	×	◎※		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	450点
	配点	100点(注2)			350点(注6)						—															
	芸術	◎	◎	◎	□※		□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	450点
	配点	150点(注3)			150点(注7)						150点(注11)															
	文化史	◎	◎	◎	□※	×	□	□	□	×	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	450点
	配点	150点(注3)			150点(注8)						150点(注11)															
	ﾏｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	◎	×	×	◎※		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	×	300点
	配点	100点(注2)			100点(注9)						数学Ⅰ，数学Aの受験必須							100点								
	ﾖｰﾛｯﾊﾟ文化	◎	×	×	□※		□	□	□	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	200点
	配点	100点(注2)			100点(注10)						—															

(備考1) 試験科目及び出題範囲について
◎…必須（試験科目又は分野を指定）。
※…英語外部検定試験のスコアを提出している場合には、これに代えることができる。
□…「外国語」のうち１科目選択。
△…「地理歴史,公民」、「数学」、「理科」、「情報」のうち１科目選択。
×…合否判定の対象としない。
(備考2) 地理歴史,公民」、「数学」、「理科」、「情報」の中から2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
ただし1)「地理歴史,公民」については、2科目受験をした場合、第１解答科目を上記の対象科目とする。
2)「理科」についても１）と同様とする。
(備考3) 英語外部検定試験のスコアの提出を認めている学部・学科の志願者のうち、英語外部検定試験のスコア（2025年1月以降受験したものに限る）を提出している場合には、本学が定めた換算表に基づきスコアに応じて換算した点数を付与し、「大学入学共通テストの換算点数」と「英語外部検定試験の換算点数」のいずれか高い点数のものを合否判定に使用する。
（大学入学共通テストの点数または英語外部検定試験のスコアのいずれか一方だけでも出願可。）
※利用できる英語外部検定試験及び換算表についてはP.15を参照すること。
(備考4)「試験教科・科目・配点等一覧」に記載されていない試験教科・科目については、全て合否判定の対象としない。
(備考5) 大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請に基づき、大学入試センターが認めたリスニング免除者については、「リーディング」100点満点を「英語」の満点に換算する。

(注1)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算する。
(注2)…「近代以降の文章」110点満点を100点満点に換算する。
(注3)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点と「古典」の「漢文」45点満点の合計200点満点を150点満点に換算する。
(注4)…「英語」については、「リーディング」100点満点を200点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算する。
「ドイツ語」、「フランス語」については、200点満点を250点満点に換算する。
(注5)…「英語」については、200点満点を100点満点に換算する。
(注6)…「リーディング」100点満点を200点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計300点満点を350点満点に換算する。
(注7)…「英語」については、「リーディング」100点満点を400点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計500点満点を150点満点に換算する。「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を150点満点に換算する。
(注8)…「英語」については、「リーディング」100点満点を150点満点に換算する。「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を150点満点に換算する。
(注9)…「リーディング」100点満点を75点満点に換算し、「リスニング」100点満点を25点満点に換算した、合計100点満点とする。
(注10)…「英語」については、「リーディング」100点満点と「リスニング」100点満点の合計200点満点を100点満点に換算する。
「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を100点満点に換算する。
(注11)…各科目100点満点を150点満点に換算する。

選抜概要

国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）

○学力試験としては、大学入学共通テストの成績のみを使用します。
○法学部・社会イノベーション学部・文芸学部では「４教科型」、経済学部では「４科目型」を実施します。
○全ての学部・学科に併願が可能です。
○大学入学共通テストの追試験（1 月 23 日（土）、24 日（日）実施）の受験者も全て判定対象とします。
○社会イノベーション学部、文芸学部、経済学部では英語外部検定試験が利用できます。その場合、大学入学共通テストの「外国語」と比較して高い点数で合否判定を行います（大学入学共通テストの「外国語」の受験は任意）。

試験教科・科目・配点等一覧

教科・科目		国語			外国語						地理歴史,公民						数学			理科					情報	合計
学部・学科	科目／出題範囲等	近代以降の文章	古典 古文	古典 漢文	英語 リーディング	英語 リスニング	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	地理総合,地理探究	歴史総合,日本史探究	歴史総合,世界史探究	地理総合／歴史総合／公共	公共,倫理	公共,政治・経済	数学①：数学Ⅰ,数学A	数学①：数学Ⅰ	数学②：数学Ⅱ,数学B,数学C	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ	
法学部	法律	◎	×	×	□		□	□	×	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	550点
	配点	100点(注1)			250点(注6)						100点						100点									
社会イノベーション学部	政策イノベーション 心理社会	◎	☆	☆	◎※		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	750点
	配点	150点(注2)			300点(注7)						150点(注14)						150点(注14)									
文芸学部	国文	◎	◎	◎	□※	×	□	□	□	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	500点
	配点	200点			100点(注8)						100点						100点									
	英文	◎	◎	◎	◎※		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	550点
	配点	100点(注3)			250点(注9)						100点						100点									
	芸術	◎	◎	◎	□※		□	□	□	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	500点
	配点	150点(注4)			150点(注10)						100点						100点									
	文化史	◎	◎	◎	□※	×	□	□	□	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	500点
	配点	150点(注4)			150点(注11)						100点						100点									
	ﾏｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	◎	◎	×	□※		□	□	□	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	550点
	配点	150点(注5)			200点(注12)						100点						100点									
	ﾖｰﾛｯﾊﾟ文化	◎	◎	×	□※		□	□	□	×	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	550点
	配点	150点(注5)			200点						100点						100点									
経済学部	経済 経営	◎	×	×	◎※		×	×	×	×	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	450点
	配点	100点(注1)			150点(注13)						1科目100点						2科目100点		計200点							

(備考1) 試験科目及び出題範囲について
◎…必須(試験科目または分野を指定)。
☆…「古典」のうち「古文」および「漢文」またはそれらのいずれかも付加的に選択することができる。
※…英語外部検定試験のスコアを提出している場合には、これに代えることができる。
□…「外国語」のうち１科目選択。
○…「地理歴史,公民」のうち1科目選択。
●…「数学」、「理科」、「情報」のうち１科目選択。
◇…「地理歴史,公民」、「数学」、「理科」、「情報」のうち２科目選択。
×…合否判定の対象としない。

(備考2)「地理歴史,公民」、「数学」、「理科」、「情報」のうち2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
ただし1)「地理歴史,公民」については、2科目受験をした場合、第１解答科目を上記の対象科目とする。
2)「理科」についても１)と同様とする。
3)〈備考1〉で示す「◇」において、「地理歴史,公民」および「理科」については、第１解答科目であるか第2解答科目であるかは問わない。

(備考3) 英語外部検定試験のスコアの提出を認めている学部・学科の志願者のうち、英語 外部検定試験のスコア(2025年1月以降に受験したものに限る)を提出している場合には、本学が定めた換算表に基づきスコアに応じて換算した点数を付与し、「大学入学共通テストの換算点数」と「英語外部検定試験の換算点数」のいずれか高い点数のものを合否判定に使用する。(大学入学共通テストの点数または英語外部検定試験のスコアのいずれか一方だけでも出願可。)
※利用できる英語外部検定試験及び換算表についてはP.15を参照すること。

(備考4)「試験教科・科目・配点等一覧」に記載されていない試験教科・科目については、全て合否判定の対象としない。

(備考5) 大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請に基づき、大学入試センターが認めたリスニング免除者については、「リーディング」100点満点を「英語」の満点に換算する。

(注1)…「近代以降の文章」110点満点を100点満点に換算する。
(注2)…以下a)b)c)d)のうち、いずれか最高点となるものを合否判定に使用する。
a)「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点と「古典」の「漢文」45点満点の合計200点満点を150点満点に換算した点数
b)「近代以降の文章」110点満点と「古典」のうち「古文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算した点数
c)「近代以降の文章」110点満点と「古典」のうち「漢文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算した点数
d)「近代以降の文章」110点満点を150点満点に換算した点数
(注3)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点と「古典」の「漢文」45点満点の合計200点満点を100点満点に換算する。
(注4)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点と「古典」の「漢文」45点満点の合計200点満点を150点満点に換算する。

(注5)…「近代以降の文章」110点満点と「古典」の「古文」45点満点の合計155点満点を150点満点に換算する。
(注6)…「英語」については、「リーディング」100点満点を200点満点に、「リスニング」100点満点を50点満点に換算する。
「ドイツ語」、「フランス語」については、200点満点を250点満点に換算する。
(注7)…「リーディング」100点満点を200点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計300点満点とする。
(注8)…「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を100点満点に換算する。
(注9)…「リーディング」100点満点を200点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計300点満点を250点満点に換算する。
(注10)…「英語」については、「リーディング」100点満点を400点満点に換算し、「リスニング」100点満点を加算した、合計500点満点を150点満点に換算する。
「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を150点満点に換算する。
(注11)…「英語」については、「リーディング」100点満点を150点満点に換算する。「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」については、200点満点を150点満点に換算する。
(注12)…「英語」については、「リーディング」100点満点を150点満点に換算し、「リスニング」100点満点を50点満点に換算した、合計200点満点とする。
(注13)…「リーディング」100点満点と「リスニング」100点満点の合計200点満点を150点満点に換算する。
(注14)…各科目100点満点を150点満点に換算する。

選抜方法

（1）合格者の判定は、学力試験及び調査書を総合して行います（調査書は参考程度とします）。
※試験教科・科目：S 方式は P.6、A 方式は P.7、B 方式 前期日程は P.9、B 方式 後期日程は P.11、N 方式は P.12 を参照してください。

（2）学力試験の判定は全ての試験教科の合計点で行います。英語外部検定試験のスコア提出により、受験が不要な教科を除き、必要な試験教科を全て受験しない場合は、「判定対象外」となります。

（3）A 方式 3 教科型の地理歴史・公民・数学において、科目間の難易度の差による有利・不利をなくす等のため、中央値補正法により得点調整を行う場合があります。
※経済学部では必ず得点調整を行います。

◇中央値補正法とは

①中央値補正法とは、科目の得点を成績順に並べたとき、真ん中の順位となる受験者の得点（これを「中央値」と呼びます）について、その「中央値」が、例えば 50 点などの任意の点数である「基準点」に置き換わるようにして、受験者全体の得点を調整する方法を言います。

②受験者の元の得点（素点）が中央値より大きいか小さいかによって、以下の数式にあてはめて補正点を算出します。

A　素点≧中央値の場合

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点} - \text{基準点}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + \text{基準点}$$

B　素点＜中央値の場合

$$\text{補正点} = \frac{\text{基準点}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$

※例えば受験者数が 101 名（奇数名）である場合は、成績順位が 51 番目の受験者の得点が中央値となりますが、受験者数 100 名（偶数名）である場合は、成績順位が 50 位と 51 位の受験者の得点の平均値が中央値となります。

※「中央値」を置き換える「基準点」の点数は学部により異なります。

英語外部検定試験点数換算表

全学部統一選抜（S 方式）「2 教科型」及び「英語外部検定試験必須型」における英語外部検定試験点数換算表

各学科の全学部統一選抜（S 方式）の『英語』の満点に対して、以下の点数換算表に基づき算出する。

全学部統一選抜（S方式）『英語』換算率	実用英語技能検定（英検CSEスコア）（注1）	TEAP（注2）	GTEC（注3）	ケンブリッジ英語検定（Cambridge Englishスケール）（注4）
100%	2,600以上	375以上	1,350以上	180以上
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
90%	2,450	342	1,265	170
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
80%	2,300	309	1,180	160
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
70%	2,125	267	1,055	150
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
60%	1,950	225	930	140
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
50%	1,825	180	805	130
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
40%	1,700	135	680	120

※上記は一例であり、各換算点の間もスコアに応じた換算を行う。
なお、表で示す40%未満のスコアについては換算を行わない（スコア利用を認めない）。

■大学入学共通テスト利用選抜（B 方式）「3 教科型」及び国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N 方式）における英語外部検定試験点数換算表

各学科の大学入学共通テストの『英語』の満点に対して、以下の点数換算表に基づき算出する。

大学入学共通テスト『英語』換算率	実用英語技能検定（英検CSEスコア）（注1）	TEAP（注2）	GTEC（注3）	TOEFL iBT®（注5）	IELTS™（注6）	ケンブリッジ英語検定（Cambridge Englishスケール）（注4）
100%	2,450以上	342以上	1,265以上	(新)4.5以上/(旧)83以上	6.0以上	170以上
90%	2,300～2,449	309～341	1,180～1,264	(新)4/(旧)72～82	5.5	160～169
80%	2,125～2,299	267～308	1,055～1,179	(新)3.5/(旧)58～71	4.5～5.0	150～159
70%	1,950～2,124	225～266	930～1,054	(新)3/(旧)44～57	4.0	140～149

■大学入学共通テスト利用選抜（B 方式）「英語外部検定試験出願資格型」における出願要件

以下に指定するいずれかの英語外部検定試験のスコアが、以下の基準を満たしていること。

実用英語技能検定（英検CSEスコア）（注1）	TEAP（注2）	GTEC（注3）	TOEFL iBT®（注5）	IELTS™（注6）	ケンブリッジ英語検定（Cambridge Englishスケール）（注4）
1,950以上	225以上	930以上	(新)3以上/(旧)44以上	4.0以上	140以上

〈備考1〉各英語外部検定試験について、実用英語技能検定の一次試験免除の場合を除いて、同一試験日の4技能のスコア合計点のみ利用可（4技能でないものは利用不可）。また、自宅受験版は全て利用不可。
〈備考2〉各英語外部検定試験は、**2025年1月以降**に受験したものかつ点数換算表の記載に対応するスコアのみ利用可。
〈備考3〉出願時に提出する英語外部検定試験は1種類（1通）に限る。ただし、試験方式毎に利用できる英語外部検定試験の種別が異なるため、複数の英語外部試検定試験スコアを利用したい場合は、別途問い合わせること。
〈備考4〉英語外部検定試験のスコアは、必要に応じて本学から各試験実施団体に照会することがある。
〈備考5〉各英語外部検定試験のスコア基準に変化があったと本学が判断した場合には、その変化に合わせて、基準を変更する場合がある。また、本学において各英語外部検定試験の試験種別とスコアの基準は毎年度見直しを行っており、次年度は変更する可能性がある。詳細は各年度の一般選抜学生募集要項を必ず確認すること。

（注1）…従来型、S-CBT、及びS-Interviewのいずれも利用可。英検CSEスコアが基準点を満たしていれば、各級の合否は問わない。英検IBAは利用不可。
（注2）…2技能パターン及びTEAP CBTは利用不可。
（注3）…検定版及びCBTタイプのいずれも利用可。アセスメント版、GTEC Business、及びGTEC Academicは利用不可。
（注4）…Cambridge Englishスケールのスコアが基準点を満たしていれば、各試験種別の合否は問わない。A2 Key、B1 Preliminary、及びB2 FirstについてはFor Schoolsも利用可。また、Linguaskillは公開会場受験のスコアは利用可（自宅受験は利用不可）。
（注5）…My Best Scoreは利用不可。Home Edition及びTOEFL ITPは利用不可。
（注6）…One Skill Retakeを利用したスコアは利用不可。General Training Module及びIELTS Onlineは利用不可。

選抜概要

英語外部検定試験利用に係るQ＆A

Q1 英語外部検定試験利用の対象となる選抜方式を教えてください。

A1 本学 S 方式・B 方式・N 方式で利用ができます。各方式、学部ごとに利用可否や点数換算の方法が異なりますので、詳細は各方式の「試験教科・科目・配点等一覧」および「英語外部検定試験点数換算表」をご確認ください。

Q2 英語外部検定試験のスコアが無くても S 方式・B 方式・N 方式に出願は可能ですか？

A2 可能です。ただし、S 方式「英語外部検定試験必須型」・B 方式「英語外部検定試験出願資格型」については、英語外部検定試験のスコアの提出が必要です。

Q3 英語外部検定試験のスコアを提出すれば、試験当日の「外国語」（大学入学共通テストを含む）は免除されますか？

A3 本学 S 方式・B 方式・N 方式において、英語外部検定試験のスコアを提出している場合には、試験当日の「外国語」（大学入学共通テストを含む）の受験は免除または任意となります。ただし、英語外部検定試験の利用が認められない学部を併願する場合は受験が必要になります。

Q4 換算表に載っていない英語外部検定試験や基準外のスコアの提出は可能ですか？

A4 提出いただいても、スコアを換算することはありませんので、ご遠慮ください。

Q5 英語外部検定試験のスコアを複数持っている場合、複数の証明書の提出は可能ですか？

A5 いずれか 1 種類（1 通）に限ります。ただし、試験方式毎に利用できる英語外部検定試験の種別が異なるため、複数の英語外部試検定試験スコアを利用したい場合は、別途問い合わせてください。

Q6 英語外部検定試験のスコアの有効期限を過ぎていても、提出は可能ですか？

A6 換算表備考欄にて定めている対象期間のスコアであれば提出可能です。
※英語外部検定試験の種類により、電子送信に関する有効期限が定められている場合があります。有効期限を過ぎたことにより電子送信ができない場合、証明書の受付が認められないことがありますので、必ず各試験実施団体の詳細情報を事前に確認してください。

Q7 英語以外の外国語外部検定試験のスコアの提出は可能ですか？

A7 本学 S 方式・B 方式・N 方式においては、英語のみ外部検定試験利用を認めています。英語以外の外国語検定試験のスコア提出は認められません。

英語外部検定試験を利用する場合の提出書類

英語外部検定試験の成績証明書については、原則として、下表の提出書類欄に記載されているものを提出してください。

・各書類で原本と指定がある場合、原本照合した（所属の学校長の証明、公印が押印された）ものでも提出を認めます。なお、出身学校で原本照合を行うことができない場合は、成城大学入学センターまでお早めにお問い合わせください。

・各試験の実施日程・スコア証明書の発行・直送については、各試験実施団体へ問い合わせてください。

※試験によっては、スコア証明書類の発行・直送に時間がかかる場合があります。出願期間前でも受理しますので、お早めに手続してください。

※スコアの直送における、誤配、事故による郵便の遅配、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。

※出願にあたって提出していただいたスコア等の個人情報は、各試験実施団体への成績照会時等に利用させていただく場合があります。予めご了承ください。

英語外部検定試験の証明書類について

検定試験		提出書類	備考
実用英語技能検定		以下のいずれか1つをご提出ください。 ①個人成績表（コピー可） ②合格証明書（コピー可） ③英検CSE スコア証明書（コピー可） ④デジタル証明書のWeb 画面（プレビュー画面）※をプリントアウトしたもの ※json形式を印刷したものは不可。プレビュー画面で表示されるすべての項目が出力されるよう印刷すること。その際、ページが複数枚にわたっても構わない。	WEB 出願時に、「受験年度」、「受験回」、「個人番号（7桁）」を必ず入力してください。入力された内容に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。WEB出願システム及び試験実施団体において登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、利用が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。また、試験実施団体における生年月日の確認及び訂正方法は、試験実施団体のウェブサイト等で確認してください。
TEAP		OFFICIAL SCORE REPORT（コピー可）	WEB 出願時に、「Registration ID（受験番号）（11 桁）」を必ず入力してください。 入力された内容に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。WEB 出願システム及び試験実施団体において登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、利用が認められない場合があります。 正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。また、試験実施団体における生年月日の確認及び訂正方法は、試験実施団体のウェブサイト等で確認してください。
GTEC	GTEC CBT	以下のいずれか1つをご提出ください。 ①OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（コピー可） ②マイページの「受検履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」のWeb画面をプリントアウトしたもの	WEB 出願時に、「Test ID（9桁）」を必ず入力してください。入力された内容に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。WEB出願システム及び試験実施団体において登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、利用が認められない場合があります。 正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。また、試験実施団体における生年月日の確認及び訂正方法は、試験実施団体のウェブサイト等で確認してください。
	GTEC 検定版	以下のいずれか1つをご提出ください。 ①「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの ②「Benesse マナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	WEB 出願時に、「成績番号（9桁）」を必ず入力してください。入力された内容に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。WEB 出願システム及び試験実施団体において登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、利用が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。また、試験実施団体における生年月日の確認及び訂正方法は、試験実施団体のウェブサイト等で確認してください。
TOEFL iBT		Test Taker Score Report（PDF 版）をプリントアウトしたもの	WEB 出願を行う前までに、TOEFL の受験者専用サイトのアカウント上で、電子送信によるスコアの直送手続をしてください。本学のInstitution Code は「8689」です。なお、大学側でスコアの確認ができるようになるまでに2 日間程度かかります。出願期間前でも受理しますので、お早目に手続きしてください。
IELTS™		以下のいずれか1つをご提出ください。 ①Test Report Form（原本） ②Test Report Form（コピー） ③PDF版 Test Report Form（eTRF）をプリントアウトしたもの	②・③で提出する場合は、出願締切日必着で以下の送付先に大学直送手続を行い（電子送信不可。**紙の郵送による直送手続きを行うこと。**）、直送依頼が完了していることがわかるもの（通知メールやマイページのプリントアウト等）を出願書類に同封してください。 送付先：〒157-8511　東京都世田谷区成城6-1-20 成城大学　入学センター行
ケンブリッジ英語検定		以下のいずれか 1 つをご提出ください。 ・certificate（原本） ・certifying statement（原本）	—

出願資格

以下に記載の出願資格を有する者、又は 2027 年 3 月 31 日までに有する見込みの者。

◎卒業（修了）見込みの者は、2026 年 9 月 1 日以降に発行された以下の出願資格を証明する書類を提出してください。
既に卒業（修了）した者は、卒業（修了）後に発行された以下の出願資格を証明する書類を提出してください。
◎出身学校の保存年限の終了、あるいは、出身学校の統廃合や被災等の事由で調査書が交付されない場合には、卒業証明書等を提出してください。
◎調査書等は封書に厳封された状態で提出してください。開封されたものは無効とします。
なお、調査書の内容に不備があった場合、直接、発行元の高校等に問い合わせすることがあります。
◎改姓等の理由により、調査書等記載の氏名と出願登録時の表記が異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本など）を、必ず添付してください。

出願資格	提出証明書類	注意事項
(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者	「調査書」※出身学校長が証明し、厳封したもの。	卒業後に発行されたものであれば発行年月日は問わない。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）	「調査書」※出身学校長が証明し、厳封したもの。	
(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずるもので文部科学大臣の指定した者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」のコピー	日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「成績証明書」も併せて提出すること。
(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者	「調査書」※出身学校長が証明し、厳封したもの。	
(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者	「修了（見込み）証明書」、「成績証明書」及び「調査書」	左記全て提出すること。
(6) 文部科学大臣の指定した者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」のコピー	左記全て提出すること。また、日本の高等学校にも在籍した者は、「日本の高等学校在学中の調査書」も提出すること。
(7)高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）	「合格成績証明書」（「合格証明書」でも可。なお、発行年月日は問わない。）	高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、「合格見込成績証明書」を提出すること。なお、提出の際、封筒の表に鉛筆で氏名を記載すること。
(8) 本大学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者		事前審査が必須であるため、2026年11月13日（金）までに、入学センターに申し出ること。

障がい等のある方への受験上の配慮

障がいや疾病等により、本学の受験に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、以下のホームページを参照のうえ、2026 年 11 月 13 日（金）までに、申請書類を本学入学センターにご提出ください（締切日必着）。
※日常生活において、補聴器・車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から、必ず申請してください。

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」（成城大学を受験する）
障がい等のある方への受験上の配慮について
https://admission.seijo.ac.jp/admission/care

WEB 出願の流れ

パソコン・スマートフォン・タブレットからインターネット上で出願情報の登録を行います。
出願登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して出願手続の完了となります。
出願登録を完了させただけでは、出願したことになりませんのでご注意ください。

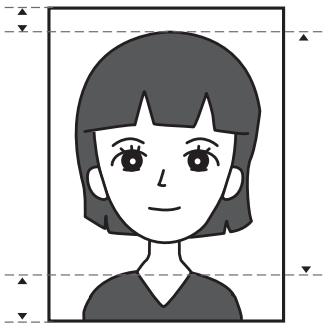
STEP1 事前準備

①封筒（市販の角 2 封筒（角形 2 号）をご用意ください。）
②出願書類類（募集要項の「出願に必要な書類と郵送」の項目を参照してください。）
③メールアドレス（登録に必須です。受験者が常時受信可能なアドレスをご用意ください。）
※メールアドレス登録時に有効性(障害なくメールが届くか否か)のテスト(疎通確認)を行います。
docomoやau、SoftBankなどの携帯通信キャリアのメールアドレスを登録する場合は事前に「@eraku-p.jp」「@seijo.jp」からの受信を許可してください。
④顔写真データ
※顔写真は試験時に本人確認用として使用します。また、入学時の学生証にも使用するので、私服での撮影をお勧めします。
※顔写真データは WEB 出願時に 4 ： 3 の比率にトリミングして登録をします。

登録する顔写真データの規格	(1) 本人のみが写っているもの (2) 出願前 3 か月以内に撮影したもの (3) カラーのみ可 (モノクロ不可) (4) 上半身、正面向き、脱帽、マスクなし、背景のないもの (5) ピントが合っていて、顔が鮮明に写っているもの (6) 画像に加工を施していないもの (7) メガネ着用の場合、フレームが目に重なっていないもの。レンズは無色透明に限る (8) ファイルサイズは 10MB 以下 (9) JPEG もしくは PNG 形式のもの ※顔が大きすぎる又は小さすぎる、髪の毛が顔にかかっているなど、顔が判別しづらいものは受け付けません。

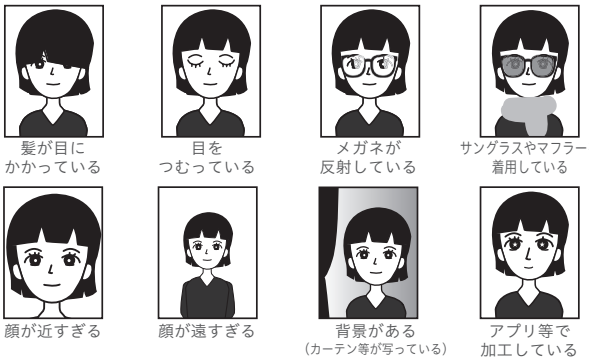
○ 受け付けできる顔写真例

●上部に隙間がある
●水平かつ正面を向いている
●顔の大きさが少なくとも3分の1以上ある
●両目の瞳が確認できる
●肩の一部が写っている
●背景と人物の区別ができる



× 受け付けできない顔写真例

●目が隠れている、前髪又は影が目にかかっている
●被写体が小さい　●ピントが合っていない　●画質が粗い
●眼鏡が反射している、カラーレンズやサングラスで目が確認できない
●目を閉じている　●影が大きい　●背景が暗い
●データ容量が極端に小さい(100KB以下)など



※顔写真に不備があった場合、再提出になる場合があります。

出願手続

STEP2 成城大学 WEB 出願サイトにアクセス

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」の「WEB 出願」ページから、WEB 出願サイトへアクセスしてください。初めて出願する方は、「初めて出願の方」を選択し、個人登録を行ってください。「ログイン ID」が発行されます。既に個人登録が済んでいて「ログイン ID」を発行済の方は、「マイページへログイン」をクリックしてください。

成城ブリッジ WEB 出願ページ　https://admission.seijo.ac.jp/web

WEB 出願サイトのログインにはワンタイムパスキーを使用します。

セキュリティ対策のため、ログイン時に一度だけ使えるワンタイムパスキーを、ログインの都度発行しています。

STEP3 出願情報（大学入学共通テスト成績請求に係る情報含む）・個人情報の入力

①選抜方式・学部・学科選択

画面の指示に従って選抜方式を選択し、その後に出願する学部・学科を選択してください。大学入学共通テストの成績が必要な方式に出願する場合には、ユーザ ID やパスワード等の必要な情報を入力してください。出願内容と入学検定料を確認し、正しければ「進む」をクリックしてください。

②個人情報の入力・入学検定料の支払い方法選択

出身高校、受験者の個人情報、メールアドレス、顔写真などを入力・選択・アップロードし、確認した後で、入学検定料支払い方法を選択して「出願登録を完了する」をクリックして出願登録を完了してください。

確定後、出願登録完了の画面が表示されます（支払い方法にクレジットカードを選択した場合は、カード番号入力画面を経由します）。

※「ログインID」とは出願登録を行った個人を識別する専用の番号、「WEB受付番号」とはWEB出願サイトにおいて出願登録単位に振られる番号のことです。
※出願登録完了の画面にも同じ情報が表示されます。画面に表示された「ログインID」は必ずメモをしておいてください。マイページへのログインに必要です（「WEB受付番号」は処理上の番号なのでメモ等は不要です）。
※入学検定料のお支払い後は出願内容等の変更は一切できませんので、ご注意ください。
※クレジットカードを選択した場合、支払い完了と同時に情報が確定となります。
出願内容等の変更は一切できませんので、くれぐれもご注意ください。
※メールが到着しない場合は、WEB出願サイトの「よくある質問」に記載されている、メールに関する項目を確認してください。
それでも問題が解決しない場合は、お問い合わせ先に記載の「E楽サポートセンター」に「メールが届かない」旨を相談してください。
※大学入学共通テスト成績請求に係るユーザID等についてご不明な点がある場合には、大学入試センターまでお問い合わせください。

STEP4 入学検定料のお支払い 支払い方法として、以下の支払い窓口が選択できます。

詳しい支払い方法は、WEB出願サイトの「支払い方法」ページで確認できます。また、出願登録完了メールにも記載されますので参考にしてください。

❶コンビニエンスストア 現金支払い コンビニ設置のATMは利用できません 。現金のみの取扱いとなります。

※出願書類郵送に利用する宛名ラベルを発行できるようになるまでに、店頭でお支払いをされてから2時間程度かかる場合がありますので、余裕をもってお支払いください。

[レジへ]	[マルチコピー機]	[Loppi]	[レジへ]	[レジへ]
店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。 発行した「払込票」を渡しても構いません。	[代金支払い] を選択	[各種番号をお持ちの方]を選択	レジで「オンライン決済」を申し込む	レジで「インターネット支払い」と伝える
	[番号入力] を選択	[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	レジ画面で決済番号を入力	お客様側のレジ画面にて[受付番号]と[確認番号]を入力
	[第1番号 (5桁)] [第2番号 (12桁)] を入力	お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す		支払内容の確認画面が表示
		内容確認後、「了解」ボタンを押す		
お支払い	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	内容確認後、レジでお支払い	OKを押してお支払い

システムで入金が確認されると、支払確認のメールが届きますので、WEB出願のマイページにログインして出願内容確認票を発行・印刷してください。(領収書/レシートは保管してください。)

❷Pay-easy

Pay-easy (ATM・インターネットバンキング) 画面の指示に従って、お支払いを完了してください。

システムで入金が確認されると、支払確認のメールが届きますので、WEB出願のマイページにログインして出願内容確認票を発行・印刷してください。(領収書/レシートは保管してください。)

❸クレジットカード

VISA mastercard JCB AMERICAN EXPRESS Diners Club INTERNATIONAL

出願登録時に、入学検定料支払方法に[クレジットカード]を選択し、次の画面でカード情報を入力します。

※お支払いされるカードの名義人は、受験者本人でなくても構いません。
但し、「個人情報の入力」画面では、必ず受験者本人の情報を入力してください。

■入学検定料支払い手数料について

入学検定料の他に、1 回の出願ごとに支払い手数料が必要となります。詳しくは WEB 出願サイトの「支払い方法」ページの情報でご確認ください。

- いったん支払われた入学検定料は原則として返還しません。
  ただし、返還が認められる場合がありますので募集要項の「入学検定料の返還」の項目を参照してください。
- 出願情報登録完了後、入金期限までにお支払いください。

STEP5 出願書類の郵送

支払いの完了が確認される（入金確認のメールが届きます）と、出願サイトのマイページで出願内容確認票（郵送不要）と宛名ラベルが発行・印刷できるようになります※。出願に必要な書類を確認して、市販の角 2 封筒（角形 2 号）に入れ、出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

※コンビニエンスストアでお支払いをされた場合、出願書類郵送に利用する宛名ラベルを発行できるようになるまでに、2 時間程度かかる場合がありますので、余裕をもってお支払いください。

出願書類郵送先	〒 206-8799 日本郵便株式会社　多摩郵便局留　成城大学　出願受付係　行

- 募集要項の「出願に必要な書類と郵送」の項目に記載された出願書類を漏れなく郵送してください。
- プリンタを所有していない等の理由で印刷できない方は、手書きでの郵送で構いません。
  封筒に宛名ラベルの内容を漏れなく転記してください。

出願手続

STEP6 追加出願

一度出願を完了した後でも、追加で他学科や他方式に出願が可能です。追加出願分は併願扱いとなり、「入学検定料の割引適用」、「提出済の出願書類は再提出不要」となります。

※追加出願を行う場合は、前回までの出願手続を全て完了させている必要があります。詳細は募集要項の「追加出願」の項目を参照してください。

参考 お問い合わせ先

出願に際し、ご不明な点があれば以下のお問い合わせ先までご連絡ください。
なお、内容によりお問い合わせ先が異なりますのでご留意ください。

出願資格・出願書類 などに関するお問い合わせ

例）出願資格・出願書類の内容詳細、入学検定料支払い済みの出願登録内容の間違いについて、など

▶ 成城大学入学センター **Tel:03-3482-9100**
受付時間：平日 9時 ～ 16時
（土曜日の開室日時はお問い合わせください）
※日曜・祝日・大学の休業日は閉室

WEB出願サイトの操作方法・宛名ラベル印刷・入学検定料支払い などに関するお問い合わせ

例）ログインできない、メールが届かない、宛名ラベル（PDFファイル）の表示や印刷、入学検定料のお支払い方法、など

▶ E楽サポートセンター **Tel:03-5957-5345**
受付時間：平日9時 ～ 16時
※受付期間は各選抜の出願期間となります。
詳しくは募集要項の「日程表」の項目を参照してください。

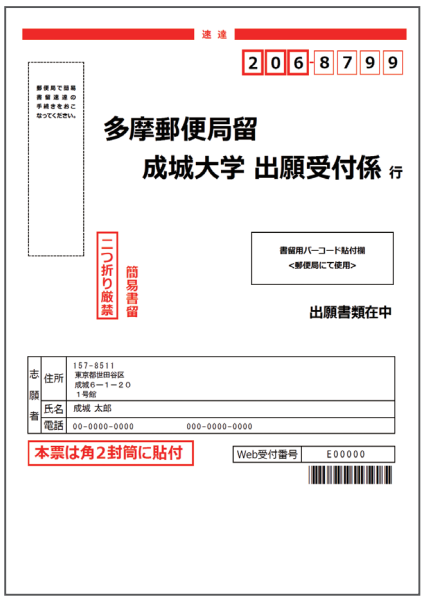
※お問い合わせの際は、出願登録後に送られたメールに記載された「ログイン ID」をご用意ください。

参考 出願内容確認票と宛名ラベルのサンプル

宛名ラベルは必ず **A4 サイズ縦で印刷**して、封筒に剥がれないように貼付してください。
印刷例はサンプルなので、実際の出願内容確認票と印刷内容が異なっていても問題ありません。

出願内容確認票　印刷例

宛名ラベル　印刷例



※出願内容確認票は郵送不要です。ご自身の出願内容の確認としてご利用ください。

入学検定料と併願割引制度　WEB 出願で自動で割引されます！

方式内割引

同一方式内で併願した場合、併願割引制度があります。
※国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）については、同一方式内の併願は割引適用外となります。

全学部統一選抜（S 方式）

全学部統一選抜（S方式）で複数の学部・学科に出願した場合は2件目から20,000円割引です。

基本検定料 30,000 円

併願する場合 2 件目から ＋ 10,000 円 ＋ 10,000 円 ＋ ・・・

学部別選抜（A 方式）

学部別選抜（A方式）で複数の日程に出願した場合は2件目から5,000円割引、同一学科の3教科型と2教科型を併願した場合は25,000円割引になります。

基本検定料 35,000 円

併願する場合 2 件目から ＋ 30,000 円 ＋ 30,000 円 ＋ ・・・

ただし、同一試験日・同一学科の 3 教科型と 2 教科型の併願は ＋ 10,000 円

大学入学共通テスト利用選抜（B方式）

大学入学共通テスト利用選抜（B方式）で複数の学部・学科に出願した場合は2件目から5,000円割引です。

基本検定料 15,000 円

併願する場合 2 件目から ＋ 10,000 円 ＋ 10,000 円 ＋ ・・・

方式間割引

さらに複数の方式を併願すると 5,000 円割引となります。
※B方式前期日程とN方式との併願は割引適用外となります。　※B方式後期日程と他の方式との併願は割引適用外となります。

例）A 方式と B 方式（前期日程）を併願する場合

A 方式		B 方式（前期日程）		
●経済学科（2 月 4 日） ●経営学科（2 月 6 日）		●経済学科 ●経営学科	方式間割引	
35,000 円	＋	~~15,000 円~~ 10,000 円	＝	~~100,000 円~~ 85,000 円
~~35,000 円~~ 30,000 円（方式内割引）		~~15,000 円~~ 10,000 円（方式内割引）		

例）N 方式と S 方式を併願する場合

N 方式		S 方式		
●経済学科 ●経営学科		●経済学科 ●経営学科	方式間割引	
5,000 円	＋	~~30,000 円~~ 25,000 円	＝	~~70,000 円~~ 45,000 円
5,000 円		~~30,000 円~~ 10,000 円（方式内割引）		

出願に必要な書類と郵送

出願書類は、出願方式数、出願学部・学科数にかかわらず、以下の書類を各種 1 部提出してください。一度出願した後で追加で出願する場合は、すでに提出した書類は再度郵送する必要はありません。なお、空の封筒の提出も不要です。（既に S・A・B 方式「前期日程」・N 方式に出願済の方が、B 方式「後期日程」に出願する場合も同様。）

※本学は大学入学共通テストの成績請求方法を「Web 方式」としているため、大学入学共通テストの成績を利用する選抜方式に出願をする場合でも、「成績請求チケット」の提出は不要です。共通テスト出願サイトのマイページ上で確認できる申込番号等を、WEB 出願時に入力してください。

全ての出願者

調査書 等

出願資格を証明する書類 1 通
P.18「出願資格」を参照

＋

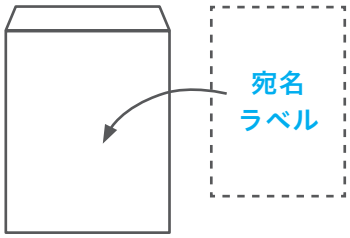
英語外部検定試験を利用する出願者のみ

スコア証明書 等

英語外部検定試験のスコアを証明する書類（1 種類 1 通※のみ）
P.17「英語外部検定試験を利用する場合の提出書類」を参照
※試験方式毎に、複数の試験種別の書類を提出する場合は、**必ず事前に問い合わせてください。**

→

角2 封筒



WEB 出願サイトのマイページ「宛名ラベル・出願内容確認」から印刷（A4 サイズ縦）した宛名ラベルを貼付して郵送

市販の角2封筒 に **宛名ラベル** を貼付し、**簡易書留・速達** で郵送

※出願最終日の消印有効

出願書類郵送先	〒 206-8799 日本郵便株式会社　多摩郵便局留 成城大学　出願受付係　行

「宛名ラベル」が WEB 出願サイトから印刷できない場合は、**宛名ラベルに記載されている内容を全て封筒に転記してください。**
※出願時に健康診断書を提出する必要はありません（入学後に健康診断を実施します）。
※**いったん受理した出願書類は一切返却しません。**

出願内容の変更

「志願情報」（選抜方式・試験会場等）及び「個人情報」（住所・電話番号等）の変更は、以下のとおり対応します。

【入学検定料支払い前の場合】
間違えた内容の登録は放棄し、正しい内容で再登録と支払いをしてください。
「間違えた内容の登録」は支払期限を過ぎると無効なデータとなります。

【入学検定料支払い後の場合】
①選抜方式・試験会場等の**「志願情報」**を変更したい方
　いかなる理由があっても変更はできません。
②住所・電話番号等の**「個人情報」**を変更したい方
　修正が必要な事項を明記のうえ、修正依頼メールを「admission@seijo.jp」（成城大学入学センター）宛にご連絡ください。

※変更期限は出願期間最終日までとなります。
※メール送信の際は個人特定のため、WEB 出願で登録いただいたメールアドレスからご連絡いただくか、保護者様や他のメールアドレスからご連絡いただく際は、受験者様の氏名・生年月日・住所・電話番号・ログイン ID を漏れなく記載のうえご連絡ください。

追加出願

一度出願をした後で、追加で他学科や他方式に出願することができます。追加出願分は併願扱いになり、併願割引制度が適用されます（併願割引については P.23 参照）。
追加出願を行うには、WEB 出願サイトのマイページへログインして、初回出願と同様に追加で出願する選抜方式を選択してください。なお、既に前回までの出願登録で志望選択し、入学検定料の支払いまで完了している志望学科については、追加出願時には選択できなくなります。

追加出願の注意点

■追加出願をする際は、必ず前回の出願を行ったログイン ID で WEB 出願サイトのマイページへログインしてください。いかなる理由でも、別のログイン ID を取得して出願した場合は追加出願の扱いにはなりません。
■追加出願として併願割引の適用を受けるには、前回までの出願登録の入学検定料支払いが完了している必要があります。
※コンビニエンスストアでお支払いの場合は、反映に 2 時間程度かかる場合があるのでご注意ください。
■ B 方式後期日程と他の方式との併願は割引適用外となります。また、B 方式（前期日程）と N 方式との併願についても割引適用外となります。

追加出願時の出願書類について

追加出願時は提出済みの書類を再度郵送する必要はありません。なお、既に S･A･B 方式「前期日程」･N 方式に出願済みの方が、B 方式「後期日程」に出願する場合についても、提出済みの書類を再度郵送する必要はありません。

受験票のダウンロード・印刷

受験票は郵送されません。

WEB 出願サイトのマイページにログインして、受験票をダウンロードし、Ｓ方式・Ａ方式に出願した場合は印刷して試験当日持参してください。Ｂ方式･Ｎ方式出願者の受験票はありませんが､ダウンロード・通知期間内に必ず受験番号を照会してください。受験票のダウンロード可能期間及び受験番号通知期間は下記のとおりです。

選抜種別	ダウンロード･通知期間
Ｓ方式･Ａ方式･Ｂ方式前期日程･Ｎ方式	2027年1月29日(金)10:00～3月30日(火)16:00
Ｂ方式後期日程	2027年3月4日(木)10:00～3月30日(火)16:00

発行した受験票は、必ず内容の確認をお願いします。
内容に間違いがある場合は、至急下記のお問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

受験票の内容に関するお問い合わせ 受付期間：上記の受験票発行期間のうち､平日(土､日､祝日除く)9時～17時	**support@eraku-p.jp** メール本文に以下の内容を記載しお送りください。 ①氏名 ②出願時のWEB受付番号 ③選抜方式 ④お問い合わせ内容
受験票のダウンロード･印刷方法に関するお問い合わせ 受付期間：上記の受験票発行期間のうち､平日(土､日､祝日除く)9時～16時	E楽サポートセンター **Tel:03-5957-5345**

各選抜ごとの受験票ダウンロード･印刷方法､及び取り扱いの注意点

●全学部統一選抜（S 方式）・学部別選抜（A 方式）

S 方式　出願した学科・型が全て記載された受験票を１通発行します。

A 方式　１試験日につき１通の受験票を発行します。同一試験日の３教科型と２教科型を併願した場合は、３教科型の受験票のみ発行され、２教科型の受験票は発行されません。

★発行・利用手順

1．WEB 出願サイトのマイページにログインし､「受験票を印刷する」から受験票をダウンロード・印刷して記載内容の確認をしてください。
2．記載内容に間違いがある場合は上記のお問い合わせ先までメールにてご連絡ください。
3．印刷した受験票は試験当日、試験会場まで持参してください。

※Ｓ方式・Ａ方式の受験票は必ず **A4サイズの紙(表面･裏面ともに白色)に印刷** してください（白黒印刷でもカラー印刷でもかまいません)。

●大学入学共通テスト利用選抜（B 方式）「前期日程・後期日程」・国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N 方式）

出願した学科が全て記載された受験番号を、各方式・型及び日程で別々に発行します。
必ず受験番号を確認してください。

★発行・利用手順

1．WEB 出願サイトのマイページにログインし､「受験票を印刷する」から受験番号を確認してください。合否確認や入学手続をする際に必要となる場合があります。
2．大学入学共通テストの試験会場には大学入試センターが発行した「大学入学共通テストの受験票」を持参してください。

受験票に関する注意

⑴不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票（表面・裏面）には一切の書き込みを禁止します。
⑵受験票の記載内容は必ず控えておいてください。合否確認や入学手続をする際に必要となる場合があります。印刷した受験票を保管されることをお勧めします。

受験上の注意

全学部統一選抜（S方式）

(1)試験場について	●試験場は受験票で指定します。 ●指定された試験場以外では受験できません。 ●試験場内の下見（建物内への立ち入り）はできません。 ●身体に障がいがある等の理由で事前に受験上の配慮を申し出て許可された者の試験場は東京会場（成城大学キャンパス）になります。
(2)試験室について	●試験室の案内は、試験当日、試験場内に掲示します。 ●試験室への入室は、10時30分からとなります。各自受験票を提示のうえ入室してください。**控室はありません。** ●受験者は、12時30分までに指定された試験場の試験室に入室してください。 ●試験室では、机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。 ●受験票は机の上の受験番号と並べて置いてください。
(3)試験中に机上に置ける物について	●受験票 ●黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）　●鉛筆キャップ ●シャープペンシル（メモや計算に使用する場合のみ可。黒い芯に限る。ボールペン付きは不可。） ●プラスチック製の消しゴム ●鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可。） ●時計（辞書・電卓・端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可。） ●眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
(4)服装等について	●試験中、文字や地図等がプリントされた衣服の着用を禁止します。着用している場合は、脱衣等を指示することがありますので、試験監督者の指示に従ってください。 ●座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。 ●試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う場合があるため、上着など暖かい服装を持参してください。 ●耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。
(5)試験時間中の注意事項について	●試験場では試験監督者の指示に従ってください。 ●試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、試験監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。 ●試験監督者の指示があるまでは試験室から退室できません。 ●試験中気分が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。ただし、休養等に要した時間の延長は認めません。 ●試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。 また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。 **不正行為への対応についてはP.29・30をご一読ください。**
(6)マークシートの解答について	●解答には、必ず黒鉛筆を使用してください。シャープペンシルでマークしても読み取れない場合がありますので、使用は避けてください。訂正はプラスチック製の消しゴムを使い、消し跡が残らないよう、きれいに消してください。 ●受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。解答は、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。 ●解答用紙の指定された欄には受験番号と氏名を記入してください。
(7)遅刻について	●試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。 ●交通機関の混雑などを考慮して、早めに試験場に到着するようにしてください。なお、交通機関に遅れが生じ、遅刻するおそれがある場合は、駅で「遅延証明書」の交付を受けてください。
(8)その他	●交通機関のストライキが行われても、原則として定刻から試験を実施します。 ●駐車場はありません。電車・バス等を利用してください。 ●試験場内に大きな荷物を持ち込むことはできません。不要なものは持参しないようにしてください。 ●昼食は自席でとることができます。 ●緊急時、本学Webサイト上あるいはメール配信等により告知を行うことがあります。

学部別選抜（A方式）

(1) 試験場について	●試験場は成城大学キャンパス（本学校舎）です。 ●試験場内の下見（建物内への立ち入り）はできません。
(2) 試験室について	●試験室の案内は、試験当日、本学内に掲示します。 ●試験室への入室は、9時30分からとなります。各自受験票を提示のうえ入室してください。 **控室はありません。** ●受験者は、試験開始15分前までに指定された試験場の試験室に入室してください。 ●試験室では、机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。 ●受験票は机の上の受験番号と並べて置いてください。
(3) 試験中に机上に置ける物について	●受験票 ●黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。） ●鉛筆キャップ ●シャープペンシル（黒い芯に限る。ボールペン付きは不可。） ●消しゴム ●鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可。） ●時計（辞書・電卓・端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可。） ●眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
(4) 服装等について	●試験中、文字や地図等がプリントされた衣服の着用を禁止します。着用している場合は、脱衣等を指示することがありますので、試験監督者の指示に従ってください。 ●座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。 ●試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う場合があるため、上着など暖かい服装を持参してください。 ●耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。
(5) 試験時間中の注意事項について	●試験場では試験監督者の指示に従ってください。 ●試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、試験監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。 ●試験監督者の指示があるまでは試験室から退室できません。 ●試験中気分が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。ただし、休養等に要した時間の延長は認めません。 ●試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。 また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。 **不正行為への対応についてはP.29・30をご一読ください。**
(6) 解答について	●解答用紙には氏名や受験番号は記載せず、机上にある「受験番号シール」を貼り付けてください。 ●一部科目において、解答用紙にマークする問題を出題することがありますが、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所をきれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。訂正は、プラスチック製の消しゴムを使い、消し跡が残らないよう、きれいに消してください。
(7) 遅刻について	●試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。 ●交通機関の混雑などを考慮して、早めに試験場に到着するようにしてください。なお、交通機関に遅れが生じ、遅刻するおそれがある場合は、駅で「遅延証明書」の交付を受けてください。
(8) その他	●交通機関のストライキが行われても、原則として定刻から試験を実施します。 ●本学内には駐車場はありません。また、本学に通ずる道路は、交通渋滞する箇所が多いので、電車・バス等を利用してください。 ●試験場内に大きな荷物を持ち込むことはできません。不要なものは持参しないようにしてください。 ●**試験当日は食堂等の営業は行いませんので、昼食は持参してください（昼食は自席でとることができます）。** ●緊急時、本学Webサイト上あるいはメール配信等により告知を行うことがあります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。試験当日の体調管理については十分に注意してください。ただし、病状により学校医その他の医師に伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

全学部統一選抜（S 方式）及び学部別選抜（A 方式）における「特別措置」について

不測の事態により全学部統一選抜（S 方式）又は学部別選抜（A 方式）を受験できない志願者が発生した場合は、当該入学者選抜の代替として大学入学共通テストの成績を利用した合否判定を行う「特別措置」を講じる場合があります。「特別措置」の適用を受けるためには、本学の 2027 年度一般選抜に先立ち、2027 年度大学入学共通テストの受験が必要となります。万一の事態に備え、可能な限り大学入学共通テストを受験するようにご準備をお願いします。
ただし、「特別措置」は本学が不測の事態に該当すると判断した事例が生じた場合に限り実施します。志願者の個別の申し出に基づいて適用を判断するものではありません。特別措置の実施を決定した場合、本学入試情報サイト「成城ブリッジ」において詳細をご案内、又は該当する志願者に個別にご連絡します。

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」 https://admission.seijo.ac.jp

不正行為

本学では、入学者選抜を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学者選抜の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、試験に臨んでください。なお、不正行為については、被害状況により警察に被害届を提出する場合があります。
また、試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。

a．出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合は出願が無効となります。なお、当該試験の入学検定料は返還しません。

b．次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、同日に受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、当該試験の入学検定料は返還しません。〈S 方式・A 方式共通〉

①カンニング（試験時間中に試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
②他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
③配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
④解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑤試験監督者からの「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑥試験時間中に、電子機器類※（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。

⑦試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑧試験監督者からの「解答やめ。筆記用具をおいてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

c．次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは b. と同様です。〈S 方式・A 方式共通〉

①試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類※（電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
②試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
③試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
④試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
⑥その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります）。また、イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります。試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（P.18 参照）が必要です。

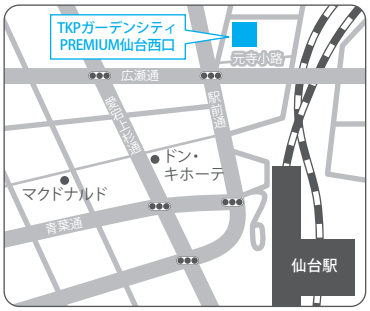
試験会場

（1）A 方式は成城大学キャンパスが試験会場となります（裏表紙参照）。
（2）S 方式は仙台、さいたま、千葉、東京（成城大学キャンパス）、横浜、新潟、長野、静岡、名古屋、福岡が会場になります（P.30、31 参照）。
（3）S 方式の試験会場についての注意
① S 方式の試験会場は出願時に選択できます**（東京会場以外は、先着順に受付）**。
各会場の収容人員を上回った場合の試験会場は受験票で案内します。
② 原則として、**試験会場を間違えた場合は受験できません。**
③ 受験上の配慮（P.18 参照）を希望する場合、試験会場は東京会場（成城大学キャンパス）となります。

S 方式　会場一覧

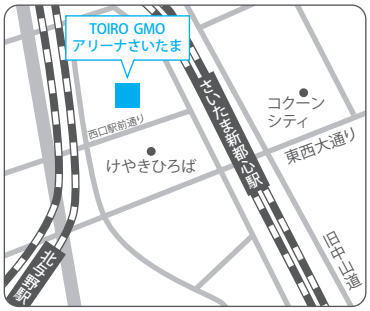
仙台会場（TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口）
〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1丁目2−15 ソララプラザ 事務所:4階

■「仙台」駅
徒歩約3分



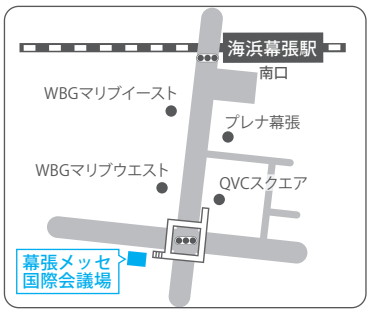
さいたま会場（TOIRO GMOアリーナさいたま4F）
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心8番地

■「さいたま
新都心」駅
徒歩約3分



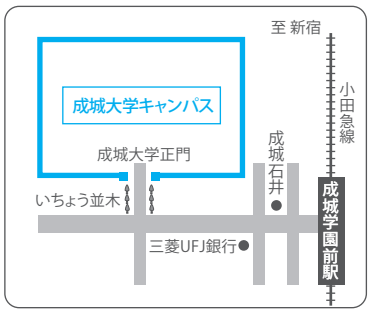
千葉会場（幕張メッセ 国際会議場）
〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

■「海浜幕張」駅
徒歩約5分



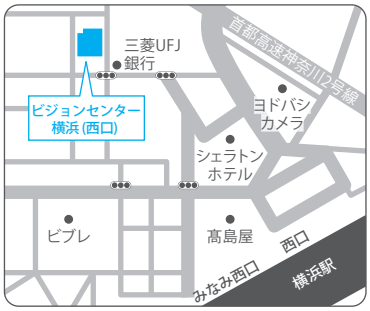
東京会場（成城大学キャンパス）
〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20

■「成城学園前」駅
徒歩約4分



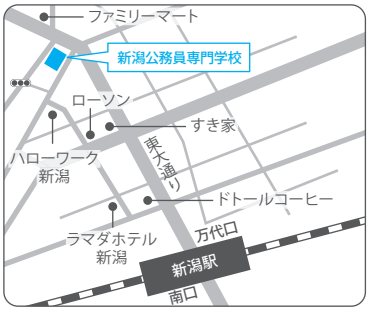
横浜会場（ビジョンセンター横浜（西口））
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2丁目5-15 プレミア横浜西口ビル

■「横浜」駅
徒歩約5分



新潟会場（新潟公務員専門学校）
〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天2丁目4-21

■「新潟」駅
徒歩約5分



長野会場（長野ターミナル会館）
〒380-0936 長野県長野市大字中御所字岡田178-2

■「長野」駅
徒歩約8 分

静岡会場（静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ））
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1

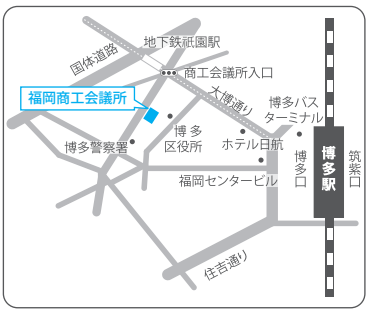
■「東静岡」駅
徒歩約 3 分

名古屋会場（名古屋サンスカイルーム）
〒460-0003愛知県名古屋市中区錦1丁目18-22名古屋ATビル2階

■「伏見」駅
徒歩約3 分

福岡会場（福岡商工会議所）
〒812-8505 福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-28

■「博多」駅
徒歩約10 分
■地下鉄
「祇園」駅
徒歩約5 分



合格者発表の方法

（1）合格者発表は、成城大学 WEB 出願サイトから照会してください。合格者発表の日時は P.5 をご確認ください。

合否照会の手順

1 成城大学 WEB 出願サイトのマイページにログインします。

2 「合否の確認」ボタンから、合否照会ページへ遷移します。

3 画面の指示に従って、合否の照会を行います。

※本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
※本システムの利用開始日は各選抜方式における合格者発表日に準じます。利用開始日前は見ることができません。
※合格者発表日初日の照会開始時刻はアクセスが集中し、つながりにくい状態が発生する場合があります。その場合はしばらくしてから再度アクセスしてください。

（2）合否に関するお問い合わせには一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。

（3）合格者は WEB 出願サイトのマイページ内「入学手続をする」ボタンから、「合格通知書」「入学手続要項」等をダウンロードしてください。郵送や本学窓口での手渡しは行いません。

※各回において合格者とならなかった方については、「合格未定」と表示され、最終的に合格者とならなかった方については、「不合格」と表示されます。

追加合格者の発表について

第 4 回及び B 方式後期日程の第 2 回合格者発表以降、2027 年 3 月 26 日（金）までの間に追加合格者へ WEB 出願サイトからメール等にて連絡を行う可能性があります。また、不測の事態等により、電話連絡を行う場合もありますので、WEB 出願登録時には必ず連絡の取れるメールアドレス・電話番号を登録してください。

追加合格の候補者となった者は、WEB 出願サイトにて所定の期限までに入学意思を表明する必要があります。入学意思を表明できる期間は非常に短いことがありますので、ご注意ください。入学意思表明の期限を過ぎた場合は、追加合格を連絡するメールの見落としや通信状況の環境不備等、いかなる理由であっても追加合格の権利は失われます。

入学手続

入学手続は成城大学 WEB 出願サイトで行います。入学手続の詳細は入学手続要項を WEB 出願サイトのマイページからダウンロードし、ご確認ください。

※入学手続期間については P.5 に記載しています。

(1) S 方式・A 方式・B 方式前期日程の第 1 回合格者

①入学手続第一期

入学金（20 万円）の納入

手続期間内に必ず本学所定の振込用紙（WEB 出願サイトからダウンロード）で、銀行の窓口から電信扱いで振り込んでください。

※ 納入された入学金は、原則として返還しません。

②入学手続第二期

(ア) WEB 出願サイトでの入学者情報等の入力

「入学手続をする」から、入学手続をする学部学科を選び入学者情報等の入力を行ってください。

(イ) 納付金(入学金以外の校納金･諸会費等)の納入

第一期手続完了者は、初年度納付金から入学金を差し引いた金額を必ず本学所定の振込用紙（WEB 出願サイトからダウンロード）で、一括納入又は分割納入のいずれかを選択し、銀行の窓口から電信扱いで振り込んでください。

(ウ) 入学手続書類の提出

納付金を納入後、入学手続書類を手続期間内に提出してください。提出先は入学手続要項に記載します。

※ いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

入学手続完了

(2) S 方式・A 方式・B 方式前期日程の第 2 ～ 4 回合格者、B 方式後期日程・N 方式合格者、及び追加合格者

(ア) WEB 出願サイトでの入学者情報等の入力

「入学手続をする」から、入学手続をする学部学科を選び入学者情報等の入力を行ってください。

(イ) 納付金(入学金を含む校納金･諸会費等)の納入

必ず本学所定の振込用紙（WEB 出願サイトからダウンロード）を使用し、一括納入又は分割納入のいずれかを選択のうえ、銀行の窓口から電信扱いで振り込んでください。

※ 納入された入学金は、原則として返還しません。

(ウ) 入学手続書類の提出

納付金を納入後、入学手続書類を手続期間内に提出してください。提出先は入学手続要項に記載します。

※ いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

入学手続完了

《入学手続書類》

1. 誓約書・同意書：本学所定用紙。WEB 出願サイトからダウンロードすること。
2. 卒業証明書:2027 年 3 月卒業見込者は 2027 年 3 月 24 日（水）15:00 までに提出（追加合格者は、別に定める）。
3. 住民票又は住民票記載事項証明書:本籍、マイナンバー及び住民票コードに関する記載がないもの。本人のものだけでよい。提出日前 3 ケ月以内に発行されたもの。
   ※本籍、マイナンバー及び住民票コードに関する記載がある書類については不備書類となり、再提出が必要になりますのでご注意ください。
4. （B 方式、N 方式合格者のみ）大学入学共通テスト受験票（大学入学共通テスト出願サイトのマイページ上で印刷したもの）。

! 入学者情報等の入力、納付金の納入、入学手続書類の提出全てを完了しなければ、入学手続をしたことにはなりませんので、ご注意ください。

学費

2027 年度入学者入学年次納付金は下記のとおりです。

A. 校納金　　2027年度　入学者納付金一覧　　(単位:円)

項目＼学部等	全 学 部 共 通
入　学　金	200,000
授　業　料	850,000
施　設　費	280,000
教育充実費	70,000
学習図書整備費	10,000
初年度校納金	1,410,000

B. 諸会費等　　(単位:円)

項目＼学部等	法 学 部	社会イノベーション学部	文 芸 学 部	経 済 学 部
学　会　費	2,000	1,000	−	3,000
父母の会費	5,500	5,500	5,500	5,500
学友会入会金	2,000	2,000	2,000	2,000
学　友　会　費	5,000	5,000	5,000	5,000
小　計	14,500	13,500	12,500	15,500

（ア）入学金、学会費（経済学部）、学友会入会金の払い込みは、入学年次のみです。
（イ）授業料、施設費は、前期・後期の年 2 回の分納も認めております（年 2 回の分納の場合、授業料は各期 425,000 円、施設費は各期 140,000 円となります）。
（ウ）入学手続完了後、2027 年 3 月 31 日（水）までに所定の入学辞退手続をされた方には、入学金を除く納付金を返還します（詳細は入学手続要項に記載します）。
※外国籍の方が入学した場合、私費外国人留学生授業料等減免対象者になる可能性がありますので、入学後、4 月末までに国際センターにご相談ください。
※上記の他に、同窓会費 40,000 円納入のご協力をお願いしております。

◎ ご寄附のお願い

学校法人成城学園（成城大学）では、教育環境の整備拡充を目的としたご寄附をお願いしております。
入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、任意のものではございますが、趣旨をご理解のうえご協力を賜りますようお願い申し上げます。

成城大学澤柳奨学金（特待生制度）

入学者選抜成績上位合格者を対象に入学年度の授業料の全額又は半額を免除します。
また、2 年次以降も人物・学業ともに優秀な学生を対象として実施します。
（年度毎更新）

入学年度授業料免除予定者数

学　部	選抜方式		授業料全額免除予定者数	授業料半額免除予定者数
法　学　部	A方式３教科型	2月3日〜6日	24名	24名
社会イノベーション学部	S方式		4名	4名
	A方式３教科型	2月4日	20名	20名
文芸学部	S方式		6名	6名
	A方式３教科型	2月5日	24名	24名
経済学部	S方式		6名	6名
	A方式３教科型	2月3日・4日・6日	24名	24名
合 計			108名	108名

入学検定料の返還

いったん支払われた入学検定料は、原則として返還しません。 ただし、下記の入学検定料返還請求事由に該当し、かつ返還請求申請手続に則り請求し、受理された場合に限り入学検定料を返還します。

(1)入学検定料返還請求事由

①過 剰 納 入 ：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
②書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
③出願不受理：入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、受理されなかった。
④期間外振込：出願期間を過ぎて納入した。

(2)返還請求申請手続

入学検定料返還願（所定用紙）の太枠内に必要事項を記入・捺印のうえ、下記の宛先まで「簡易書留」扱いで郵送してください。 なお、入学検定料返還願（所定用紙）は本学入試情報サイトからダウンロード・印刷してください。

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」 https://admission.seijo.ac.jp

宛　　先：〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20　成城大学入学センター入学検定料返還係 行
申請期限：2027 年 3 月 5 日（金）※期限日必着

申請上の注意

- 入学検定料の支払手数料は返還対象外となります。
- 入学検定料の返還予定日は、学内処理の都合上、４月下旬となります。
- 返金はご指定口座への振込をもって完了とし、別途、連絡は行いません。
- 入学検定料返還請求事由に該当しても、返還請求申請期限までに上記の手続を完了していない場合は、請求に応じられません。

高等教育の修学支援新制度

本学は国による「高等教育の修学支援新制度」※の対象校として認定されています。
※新入生や在学生の授業料・入学金の減免、給付型奨学金の支給が行われる制度。
制度や申込手続の詳細等については、文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」ウェブサイト及び成城大学の「国による高等教育の修学支援新制度について」をご確認ください（2025 年度からの多子世帯の学生等に対する大学無償化（授業料等減免）についてのご案内も含む）。

複数学部・学科合格者特別措置

本学の複数の学部・学科に合格された方のうち、下記に該当する方に対し、申請により、重複して納入された入学金を返還する措置をとっています。詳細は入学手続要項に記載します。
対象者：本学の複数の学部・学科を受験した方で、いずれかの学部・学科に合格してその入学金を納入する等所定の入学手続を進めた後、別の学部・学科に合格となって後者への入学手続を行い、入学した方
※本学に入学しない辞退の場合（他大学への進学等）は、入学金は返還しません。

氏名訂正願

合格通知書に記載される氏名は WEB 出願サイトの仕様上、住民票記載の漢字と異なっている場合があります。 入学後に住民票どおりの漢字の使用を希望する場合は、氏名訂正をすることができます。詳細及び注意事項は入学手続要項をご確認ください。

入学辞退

入学手続完了後、2027 年 3 月 31 日（水）までに所定の入学辞退手続をされた方には、入学金を除く納付金を返還します。詳細及び注意事項は入学手続要項をご確認ください。

Q&A

カテゴリ	質　問	回　答
出願資格を証明する書類（調査書等）	過去に発行した調査書を提出しても良いですか。	既卒者は卒業後に発行されたものであれば提出可能です。卒業（修了）見込者は、2026年9月1日以降発行のものを提出してください。
	卒業して一定年数が経過しているため、出身学校で調査書を発行してもらえません。	出身学校の保存年限や統廃合の理由で調査書が交付されない場合は、卒業証明書を提出してください。
WEB出願	メールアドレスを持っていないと出願できませんか。	出願情報登録には、メールアドレスの入力が必須となります。携帯電話やフリーメールのアドレスでも構いませんが、変更や削除の可能性がなく、日常的に確認することができるメールアドレスをご準備ください。マイページ登録時・ログイン時に疎通確認を行います。登録されたメールアドレスには、登録・ログインに必要なワンタイムパスキーの通知、マイページのログインID、出願登録受付、支払い完了等のお知らせが届きますので、「@eraku-p.jp」「@seijo.jp」からのメールが受信できるよう設定をしてください。
	自宅にパソコンやプリンタがありません。	パソコンは学校等ご自宅以外のものを利用いただいても構いません。スマートフォンでも出願、受験票のダウンロードが可能です。受験票の印刷に関してはコンビニエンスストア等の利用もご検討ください。
	同一学科に複数回出願できますか。	試験方式や試験日が異なれば、同一学科に複数回出願可能です。
	同一学科・同一試験日のA方式の3教科型と2教科型は併願できますか。	社会イノベーション学部と文芸学部（国文学科・英文学科・芸術学科・ヨーロッパ文化学科）では可能です。ただし「同じ学科」に2つ出願することが条件になります。また出願件数は2件となり、併願割引が適用されます。
	S方式の2教科型と英語外部検定試験必須型は併願できますか。	同一学科の2教科型と英語外部検定試験必須型の併願はできませんが、学科が異なれば可能です。
	B方式前期日程の3教科型と英語外部検定試験出願資格型は併願できますか。	同一学科も含め、併願可能です。
	WEB出願情報登録完了後、登録内容の間違いに気づきました。	【入学検定料支払い前】 間違えた内容の登録は放棄し、正しい内容で再登録と入学検定料の支払いをしてください。 【入学検定料支払い後】 志望情報（選抜方式、出願学部・学科等）は、いかなる理由があっても変更できません。個人情報の変更は可能ですので、成城大学入学センター（admission@seijo.jp）までご連絡ください。 ▶詳細はP.24
	ログインID、入学検定料の支払いに必要な番号を忘れました。	出願情報登録完了時に届くメールに、ログインID及び支払いに必要な番号が記載されています。WEB出願サイトマイページの「出願内容確認」から確認することも可能です。ログインIDを忘れた場合はログイン画面の「ログインIDを忘れた方はこちら」から登録時のメールアドレスにてご確認ください。
	追加で出願したい場合、もう一度最初から同じ手順を行うのでしょうか。	氏名や住所等は過去の入力履歴があるので再入力の必要はありません。出願書類もすでに提出しているものは再提出不要です。また、入学検定料は併願割引が適用されます。（大学入学共通テスト利用選抜（B方式）（後期日程）と他の方式との併願及び、大学入学共通テスト利用選抜（B方式）（前期日程）と国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）との併願を除く） ▶詳細はP.25
	出願完了メール、支払い完了メールが届きません。	迷惑メールフォルダに入っている、特定のメールアドレス以外からの受信を拒否している、登録したメールアドレスの入力間違い等が考えられます。「@eraku-p.jp」からのメールを受信できるよう設定すると共に、登録したメールアドレスを今一度ご確認ください。
	出願情報登録のみで出願手続は完了ですか。	WEB出願サイトの出願情報・個人情報の登録のみでは出願手続は完了しません。出願手続は、出願期間内に「WEB出願サイトでの情報登録」「入学検定料のお支払い」「出願書類の郵送」を全て行うことにより完了しますので、ご注意ください。 ▶詳細はP.19～24
	出願が完了しているか確認したいです。	出願情報登録完了と入学検定料支払い完了後にお知らせメールが送信されます。「@eraku-p.jp」からのメール受信を許可しておいてください。出願情報登録・支払い完了後にWEB出願サイトの、「宛名ラベルの印刷・出願内容確認」から出願内容が確認できます。
	高校の制服を着用した写真でも良いですか。	服装の指定はありませんが、提出された写真は入学時の学生証にも使用しますので、私服をお勧めします。

カテゴリ	質　問	回　答
出願書類の郵送	複数の選抜方式・学部・学科に併願する場合、出願書類は何通必要になりますか。	各種1通です。追加出願機能を使用して追加出願する場合、すでに提出している書類の再提出は不要です。なお、空の封筒の提出も不要です（既にS・A・B方式（前期日程）・N方式に出願済みの方が、B方式（後期日程）に出願する場合についても、提出済みの書類を再度郵送する必要はありません）。 ▶詳細はP.24、25
	プリンタを持っていないため、宛名ラベルが印刷できません。	宛名ラベルの印刷が難しい方は、発行された宛名ラベル（PDFファイル）に記載された内容を市販の封筒に「漏れなく転記」して出願書類を郵送してください。
	S・A・B方式（前期日程）・N方式を併願した場合、どの宛名ラベルを利用していいかわかりません。	S・A・B方式（前期日程）・N方式では最初に出願・支払完了した出願の宛名ラベルを利用してください。
受験票	受験票が届きません。	受験票は郵送されません。WEB出願サイトからダウンロードし、印刷をしてください。大学入学共通テスト利用選抜（B方式）・国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）については受験票はありませんが、受験番号を照会しメモや印刷するなどして合格者発表日まで保管をしてください。 ▶詳細はP.26
	受験票の記載情報に間違いがあります。	至急、support@eraku-p.jp 宛てに、下記のとおりメールにてご連絡ください。 ●必ずWEB出願時に登録したメールアドレスからお送りください。 ●メール本文には、必ず以下を明記してください。 ①お名前　②出願時のWEB受付番号　③選抜方式　④お問い合わせ内容 ●受付期間：P.26「ダウンロード・通知期間」の土・日・祝日以外の平日（9時～17時）になります。 受付期間外・受付時間外に頂いたメールは、次のサポート受付時間帯に受付し、対応させていただきます。 ●返答はメールで行います。
試験当日	S方式で、受験票に記載された試験会場と異なる試験会場に来てしまいました。	受験票に記載された試験会場以外では受験できません。 必ず受験票を事前にご確認ください。
	試験室にキャリーバッグ等の大きな荷物は置けますか。	試験場内に大きな荷物を持ち込むことはできません。 駅のコインロッカー等をご利用ください。
	試験中、耳栓は使用できますか。	耳栓は監督者の指示が聞こえない可能性があるため、使用できません。
	昼食は試験室内で食べられますか。	昼食は試験室内の自席で食べることができます。試験当日の食堂等は営業いたしませんので、持参してください。
	保護者用の控室はありますか。	保護者用の控室はありません。
試験範囲	古文・漢文は必須ですか。	S方式、A方式2月5日（金）の試験日では出題範囲に「古典探究」が含まれます。ただしS方式では漢文は除外され、また古文の独立問題は出題されません。B方式とN方式は各学部・学科によって異なります。
合格者発表・入学手続	合格者発表の仕組みがよくわかりません。	各方式それぞれにおいて、第1回～第4回という形式で合格者発表を複数回設けています。ただし、第2回～第4回の合格者発表は、入学手続の欠員を補うもので、必ずしも合格者を発表するとは限りません。例えば、第2回で合格者が発表されず、第3回で発表されるといった場合もあります。 また、第4回及びB方式後期日程の第2回合格者発表以降、3月26日（金）までの間に追加合格者の発表を行う場合があります。 ▶詳細はP.32
	入学手続の期間は延長できますか。	延長はできません。入学手続期間内に必要な手続をしない場合は入学することができなくなりますので、納付金の納入、入学手続書類の提出は余裕をもって行ってください。
	納付金の分納はできますか。	納付金のうち、授業料と施設費は前期・後期の年2回の分納を受け付けています。 ▶詳細はP.34

その他のQ&Aについては、WEB出願サイトに掲載していますのでご確認ください。

入学者選抜成績開示

一般選抜不合格者に対し、以下のとおり入学者選抜試験の成績を開示します。

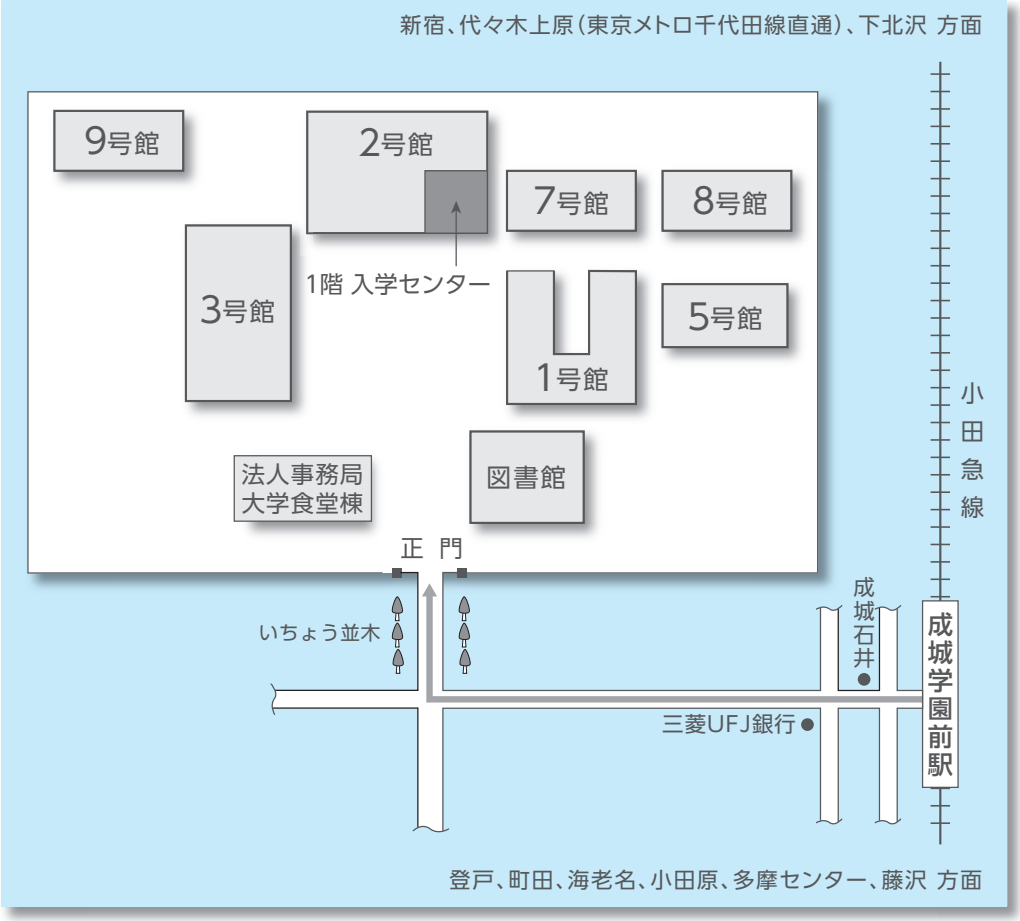
(1)成績開示対象選抜（2027年度一般選抜のみ）

● 全学部統一選抜（S方式）　● 学部別選抜（A方式）　● 大学入学共通テスト利用選抜（B方式）
● 国公立大学併願型大学入学共通テスト利用選抜（N方式）

(2)確認方法

2027年4月1日（木）～4月30日（金）の期間中、WEB出願サイトのマイページ上に「成績の確認」ボタンが表示されますので、出願方式・学部・学科ごとに成績をご確認ください。

成城大学キャンパス案内図



小田急線「成城学園前」駅中央改札口（北口）徒歩約4分

ご注意 **小田急線「快速急行」は通過となりますので、乗車には十分ご注意ください。**

個人情報の取り扱い

成城大学では，出願及び入学手続にあたってお知らせいただいた氏名，住所その他個人情報を，成城学園個人情報保護方針に基づき適切に管理し，出願処理，入学者選抜実施，合格発表，入学手続，学籍管理業務及びこれらに付随する事項のため，ならびに個人を特定しない形での統計資料の作成を行うために利用します。

上記の業務は，その一部を成城大学が委託した業者において行います。業務委託にあたっては，十分な個人情報保護の水準にある企業を選定し，機密保持条項を含む契約により漏えいや目的外利用を行わないよう義務づけ，適切な管理を行います。また，その再委託先についても同様に契約を締結させ，目的外利用を行わないように個人情報の管理を徹底させます。

お問い合わせ先

出願資格・出願書類などに関する お問い合わせ

成城大学　入学センター

Tel：03-3482-9100　E-mail：admission@seijo.jp
受付時間：平日9時～16時（土曜日の開室日時はお問い合わせください）
※日曜・祝日・大学の休業日を除く

WEB出願サイトの操作方法・宛名ラベル印刷・入学検定料支払いなどに関するお問い合わせ

WEB出願ヘルプデスク（E楽サポートセンター）

Tel：03-5957-5345
受付時間：平日9時～16時

本要項に記載の選抜方法・試験日時等を変更する場合は、本学Webサイトでお知らせします。

成城大学入試情報サイト「成城ブリッジ」 https://admission.seijo.ac.jp

発　行：成城大学入学センター

〒157-8511　東京都世田谷区成城6-1-20
Tel：03-3482-9100　Fax：03-3482-9618　E-mail：admission@seijo.jp